



Dell Technologies

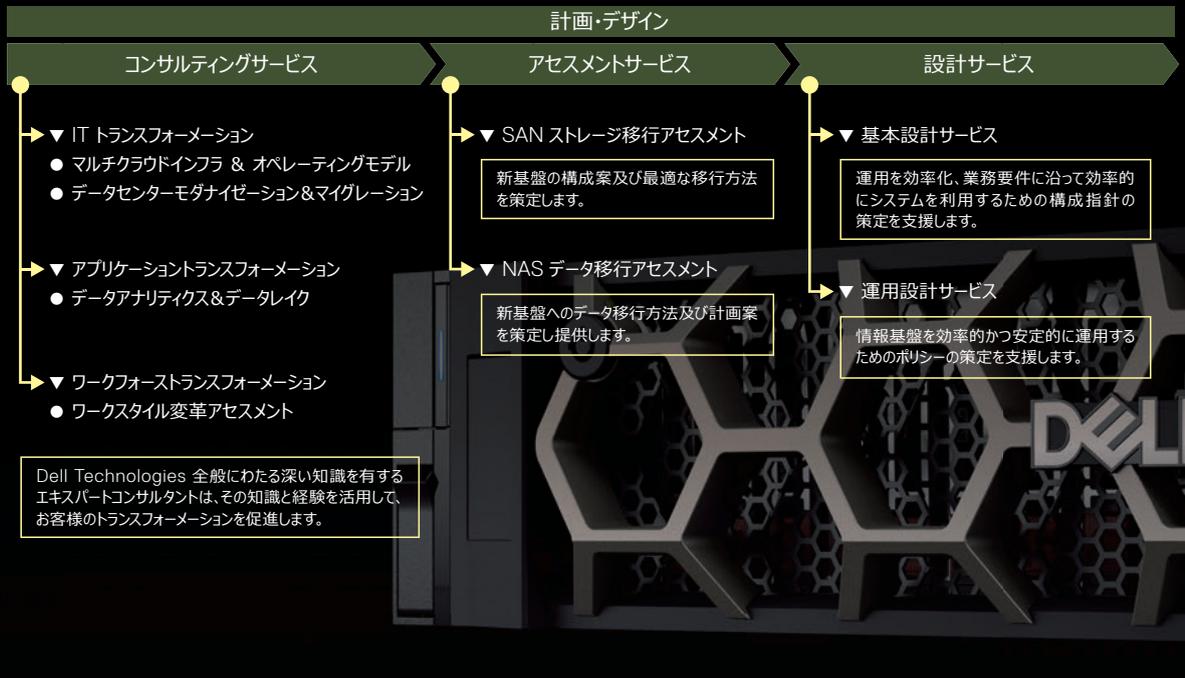
Dell Technologies
コンサルティング&導入構築サービス
サービスハンドブック

サーバー・ストレージ・ネットワーク製品

2020年11月版

エンタープライズ製品向けサービス – 製品ライフサイクル合わせたサービスをご提供

平素より Dell EMC 製品およびサービスをご愛顧賜り、ありがとうございます。本書では、弊社エンタープライズ製品向けに提供しているサービスをご紹介します。Dell Technology では、製品のライフサイクルに合わせたサービスをご提供していますので、是非ともご用命をお願いいたします。



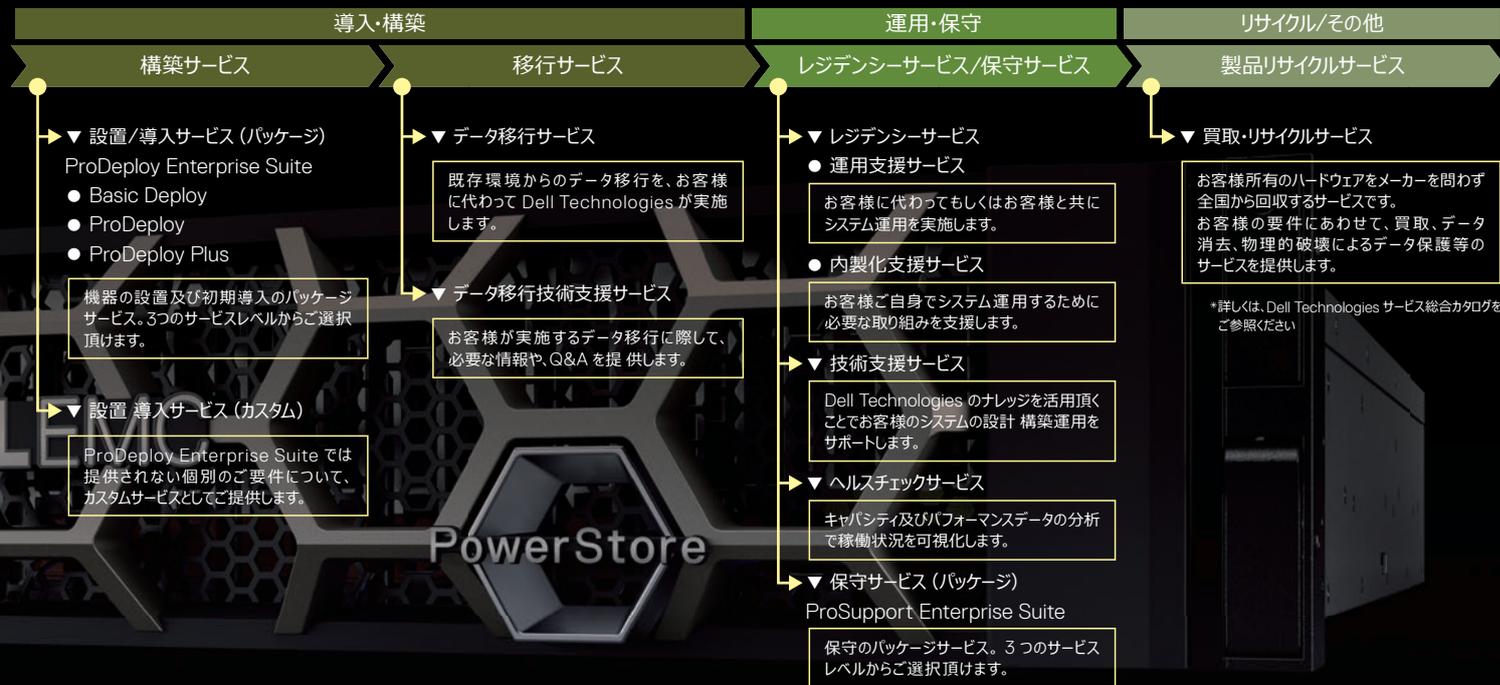
INDEX

- P4-5** コンサルティングサービス
- IT トランスフォーメーション
- P6-7** コンサルティングサービス
- アプリケーショントランスフォーメーション
- P8-9** コンサルティングサービス
- ワークフォーストランスフォーメーション

- P10** アセスメントサービス
- SAN ストレージ移行アセスメント /
NAS データ移行アセスメント
- P11** 設計サービス - 基本設計 / 運用設計

ProDeploy Enterprise Suite

- P12-13** - 基本サービス比較
- P14-17** - 各作業スコープの説明および、お客様のメリット
- P18** - 対象製品一覧
- P19-21** - PowerEdge サーバ



- P22** - VxRAIL / XC ファミリー
- P23** - Data Domain / IDPA
- P24** - Data Domain
- P25** - Avamar
- P26-27** - Recover Point, Data Protector Advisor
- P28-31** - Unity

- P32-33** - PowerStore
- P34-35** - Storage SC シリーズ
- P36-37** - PowerMAX
- P38-39** - PowerScale/Isilon
- P40** - XtremIO
- P41** - Networking

- P42** 設置 / 導入サービス - カスタムサービス
- P43** データ移行 - データ移行サービス / データ移行技術支援サービス
- P44** レジデンシーサービス - 運用支援サービス
- P45** レジデンシーサービス - 内製化支援サービス
- P46** 運用 - 技術支援サービス / ハルスチェックサービス
- P47** 保守サービス - ProSupport Enterprise Suite

コンサルティングサービス – IT トランスフォーメーション

IT インフラストラクチャに対してはコスト削減に加えてビジネス変化への対応スピードが求められています。

Dell Technologies は最新のデータセンターアーキテクチャやクラウドテクノロジー、運用最適化、ビジネス継続など様々な課題を解決する為のサービスを提供します。

IT トランスフォーメーションに必要な3つの変革

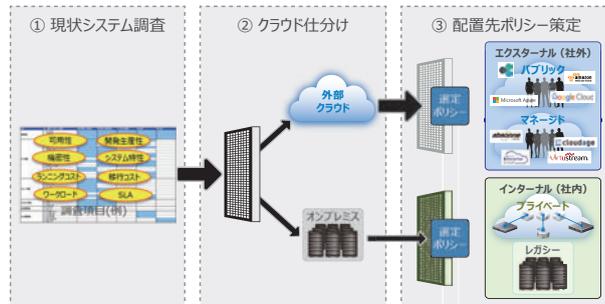
IT 変革にはアプリケーション、インフラストラクチャ、運用モデルの領域への対応が必要となります。



- ①アプリケーション変革** アプリケーションを統合、廃止し必要に応じてクラウドネイティブ型のアプリへの移行を実施
- ②インフラストラクチャ変革** 既存環境はコスト削減を進めつつ、クラウドネイティブに対応できる環境を整備 (IaaS, CaaS, Paas)
- ③運用モデル変革** サイロ型の非効率な運用をレイヤ型の標準化された運用への転換。またインフラだけでなくアプリ開発を意識したITサービスと運用の提供を実現

A) マルチクラウド化推進

お客様のビジネス (業務) 環境とシステム (ワークロード) を意識しながら、クラウド活用方針・基準を検討し、5年間のTCOを比較することでマルチクラウド化推進の経営判断をご支援致します。



B) クラウド運用モデル化

インフラストラクチャの運用効率とスピードを上げるには運用のモデル化 (標準化) が必須となります。Dell Technologies では自社の運用ノウハウと多数の実績を基にテンプレートを準備することで、高品質で迅速な運用モデル化を実現します。

	クラウド運営 アセスメントサービス	ITサービス化 設計支援サービス	サービスカタログ 作成支援サービス
目的	現状のクラウド運営/インフラ運用の課題を可視化	運用課題を解決するための手法設計	クラウドサービスを社内展開するための文書整備
概要	お客様のクラウド運営、インフラ運用内容、組織体制、役割、ツールの現状調査、課題整理	計画された効果創出、維持に向けて「基盤サービス化」と「運用変革」を確実に定着させるための設計を実施	クラウドサービスの利用者視点で、整備すべきサービス利用ガイドライン (サービスカタログ) のナレッジを提供
内容提供	<ul style="list-style-type: none"> 「あるべき姿」の定義 現状業務の課題整理 (GAP分析) 現状評価と施策立案 	<ul style="list-style-type: none"> サービス設計 運営業務定義、役割定義 運営業務プロセスポリシー定義 アーキテクチャ設計 	<ul style="list-style-type: none"> サービスカタログのサンプル提供 お客様向けカスタマイズの支援

C) バックアップ環境標準化

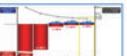
システム障害、サイバーセキュリティなどからデータを保護するという観点からバックアップの役割は更に重要になってきています。現状把握から環境移行までのプランニングをご支援致します。

▼実施内容

現状把握	要件定義	バックアップモデル定義	ロードマップ策定
現状のバックアップ環境、要件を調査・可視化するとともに、課題や改善点を洗い出す	将来に向けた最適なバックアップ要件を定義すると共に、サービスレベルを策定する	将来に向けた最適なバックアップ環境、方式を定義すると共に、お客様向けの標準バックアップモデル案を策定する	最適化されたバックアップ環境実装に向けた移行案（ロードマップ案）を策定する

D) IT-BCP / DR 環境整備

Dell Technologies コンサルティングでは IT-BCP の領域においてリスク分析を基本としたアセスメントから実行計画策定支援、災害発動訓練支援までDRにおける一貫性・網羅性をもったサービスを提供可能です。

DR 対象調査	  	<ul style="list-style-type: none"> システム調査/可視化 システム/データ依存関係
サービスレベル定義	  	<ul style="list-style-type: none"> 簡易 BIA サービスレベル定義
DR サイト検討	  	<ul style="list-style-type: none"> 候補 DC 調査 DR サイト評価
データ保護、切替え方法定義	  	<ul style="list-style-type: none"> データ転送方式 サーバー切り替え方式 切り替え手順定義
コストシミュレーション	  	<ul style="list-style-type: none"> 損失リスク分析 DR 整備コスト算出

E) データベース最適化支援

マイグレーション
アセスメントサービス

Oracle から SQL Server に移行するにあたり移行の難易度を「アセスメントレポート」として提示します。性能/機能/コスト/オブジェクト/SQL/コスト等、多様な観点から数値として移行難易度を定義します。

マイグレーション
PoC 支援サービス

実際に SQL Server 検証環境を用意して、移行検証を支援します。移行の妥当性を確認しながら移行の課題やアプリケーションの修正箇所を見定めます。

SQL Server
設計・構築サービス

SQL Server の設計/構築を行います。アセスメントや PoC データを基に可用性や俊敏性、拡張性などの項目を考慮しながら提供致します。

SQL Server
バックアップ設計・構築サービス

データのバックアップを行う仕組みを作成します。各種要件を整理し、SQL 機能/ストレージ機能/バックアップソフト等を利用して最適な構成を提供します。

マイグレーション
支援サービス

SharePlex や SSMA (Microsoft) 等を利用して、システムダウンタイム・リスクを考慮した移行計画をし、SQL Server へマイグレーションを行います。

その他
SQL Server 支援サービス

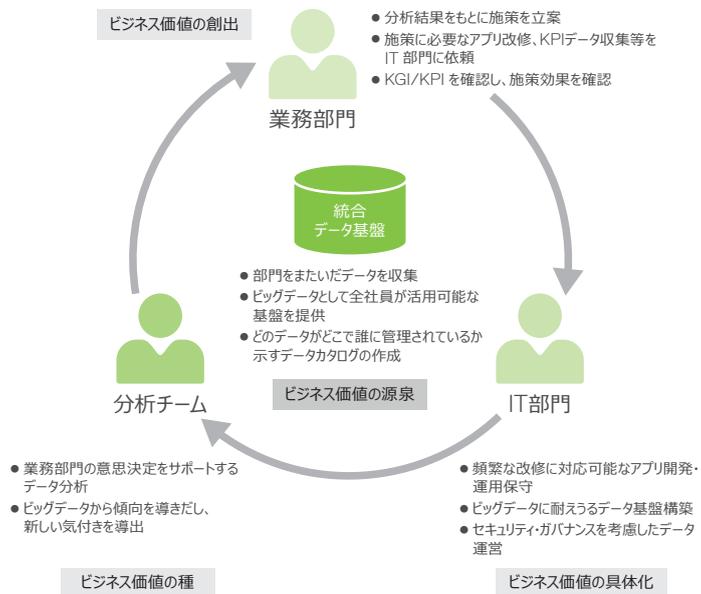
本番稼働後の性能分析・障害対応・運用アドバイザ等の技術支援を提供致します。

コンサルティングサービス – アプリケーショントランスフォーメーション

データ活用による迅速な業務推進が喫緊の課題となっている状況で、Dell Technologies ではデータ分析基盤の構築のみならず、人材の育成やプロセス定義までサポートします。スモールスタートから徐々に基盤と組織を拡張し、全社横断のデータドリブンによる業務改善チームをお客様内に設立します。

データ活用による業務改善 PDCA サイクルを推進

IT 基盤の構築のみでは業務改善は達成できません。業務改善施策を立案し、アプリケーションを構築、そして KGI/KPI とデータサイエンスによるビッグデータ分析にの次の施策立案へとPDCAサイクルを高速に回すことで、ビジネスの意思決定から価値創出までの期間を短縮させます。Dell Technologies ではデータ活用によるデジタルトランスフォーメーションを実現し、お客様の業務改善に貢献します。



データ活用による業務改善の検討要素		コンサルティングサービスメニュー
統合データ基盤	<ul style="list-style-type: none"> ● 社内のデータを横断的に収集した統合データ基盤を構築します。データには構造化、非構造化データを問わず蓄積し、スモールスタートから本格的なビッグデータ運用まで拡張性のあるアーキテクチャである必要があります。 	データ分析基盤構築
分析チーム	<ul style="list-style-type: none"> ● 社内組織としてデータサイエンスチームを設立します。 ● 統合データ基盤からデータを抽出・加工し、需要予測や顧客分析などの分析結果を業務部門へインプットすることで、業務改善施策の立案をサポートします。 	データサイエンスチーム設立
IT部門	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務部門からの改善策を迅速に対応するため DevOps によるアプリケーション開発を実施します。 ● セキュリティ/ガバナンスを考慮したデータ運営のプロセスを定義し、ユーザーが閲覧可能なデータを明確にします。 ● DevOps チームが使用する開発環境、分析チームが使用する分析環境、業務部門が使用するレポート環境を払い出します。また、業務部門ごとに使用するレポートツールが異なるなど柔軟な対応が必要となり、コンテナ技術を活用することで各環境の管理を効率化します。 	DevOps チーム設立
業務部門	<ul style="list-style-type: none"> ● ビジネス価値を向上させる施策を立案し、施策実施に必要なアプリケーションの開発・改修をIT部門の DevOps チームに依頼します。 ● KGI/KPI を設定し、施策の効果測定の確認をセルフサービス型の BI ツールで確認することで、タイムラグを防ぎます。 ● 分析チームからのインプットと KGI/KPI を確認し、次の施策立案を行います。 	

統合データ基盤と各組織・チームに対して包括的なサポートが可能です。統合データ基盤に必要なコンサルティングと構築、基盤を活用する人材を育成し、貴社のデジタル化推進と業務改善を後押しします。

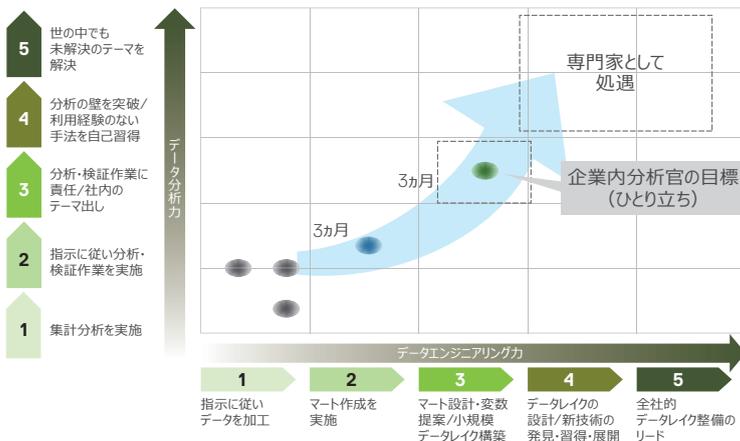
データ分析基盤構築

ビッグデータ/IoT データを蓄積するデータレイクの構築のみではなく、データの仕様やセキュリティを明確にするデータカタログ管理、アプリ開発やデータ分析用の環境を提供する、開発・実行基盤を構築することで各部門・チームが継続的に活用できる基盤を構築します。

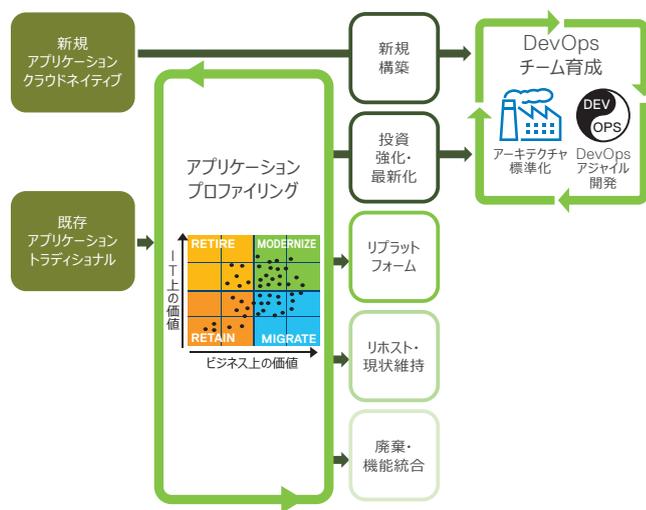
データレイク構築	<ul style="list-style-type: none"> ● Hadoop などビッグデータ用のデータ蓄積・分析基盤を用いて、可用性・機性能性・拡張性に優れ、非構造データを含む様々なデータ格納、処理が可能なプラットフォームを構築します。
データカタログ管理	<ul style="list-style-type: none"> ● データの仕様、鮮度などを定義したデータカタログを作成します。データの仕様を理解することで正確な分析が可能となります。 ● 機密データには厳密なアクセス権限を設定、またはマスキング処理を行います。 ● データレイクの元データとなるデータソースが変更になった場合のプロセスを明確にし、データカタログが陳腐化しないようなデータ運営を実施します。
開発・実行基盤構築	<ul style="list-style-type: none"> ● 開発チームに提供する開発環境、分析チームに提供する分析環境を払い出し、管理を行います。インスタンスの立上げ、ミドルウェアのインストールなどを自動化することで払い出しまでの期間を短縮し、管理ツールを使用することにより、払い出した環境を一元管理できるようにします。

データサイエンスチーム設立

分析テーマを決定し、分析手法を駆使するデータ分析力と、データを分析用に加工するデータエンジニアリング力の双方からデータ分析官を育成し、6か月間で企業内チームとしての組織立上げを目指します。



DevOps チーム設立



すべてのアプリケーションを一齐に DevOps 化することは困難です。DevOps 化すべき業務、アプリケーションの見極めから、アーキテクチャの標準化、DevOps を運営する要員の育成まで包括的にサービスを提供します。

アプリケーションプロファイリング

既存アプリケーションをビジネス価値とIT価値から分析し、アプリケーションの最新化をすべきもの、クラウド移行するもの、廃棄もしくはSaaSに置き換えるものを判別します。

DevOps チーム育成

DevOps に必要となるアーキテクチャの標準化と、業務改善のスピード感に耐えるアプリケーション構築手法を体験し、DevOps の運営要員を育成します。

コンサルティングサービス – ワークフォーストランスフォーメーション

生産年齢人口減少、育児や介護との両立など、人材確保や生産性向上を目的とした働き方の多様化が必要となってきました。
Dell Technologies は、グローバル IT ベンダーのノウハウ、また、自社での働き方改革の実績を踏まえお客様の多様な働き方改革を強力に支援します。

働き方改革が求められる背景と検討スキーム

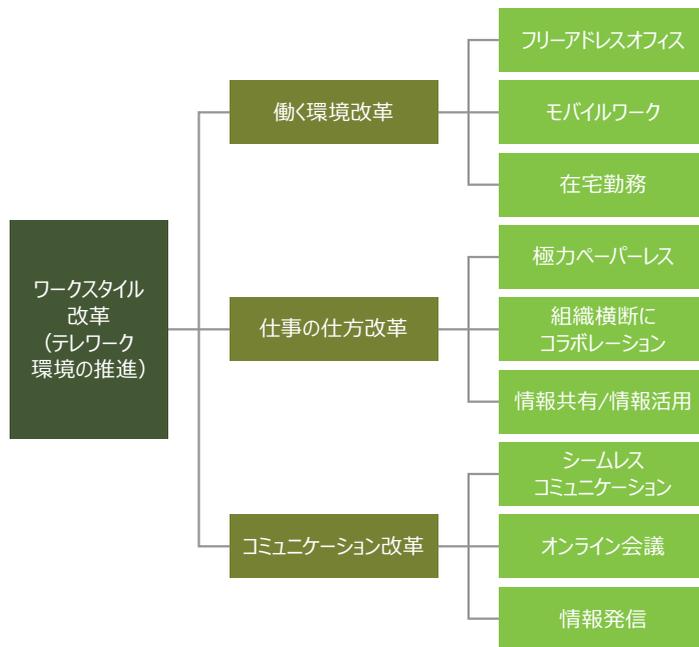
働き方改革には、生産性の向上や人材確保、システムの多様化等、求められる様々な要素があります。実現するためには、IT のみならずオフィス環境や人事制度、企業文化等、様々な視点より推進する必要があります。

▼働き方改革が求められる背景

生産性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ■ 働きやすいオフィス ■ 仕事と私生活の境界「どこでも仕事ができる環境」 ■ 活発な意思疎通と迅速な意思決定
ワークライフバランス	<ul style="list-style-type: none"> ■ 多様な勤務形態 ■ 長時間労働の削減 ■ 女性の活躍支援、育児・介護支援
人材の維持・確保	<ul style="list-style-type: none"> ■ 働き方の改善、働きやすいオフィス ■ グローバル化・ダイバーシティ ■ イノベーションの向上
ツールの多様化	<ul style="list-style-type: none"> ■ モバイルデバイス ■ BYOD, BYOC ■ 社員の働き方に適した「端末」と「接続」 ■ 新たなセキュリティポリシー
システムの多様性	<ul style="list-style-type: none"> ■ モバイルの発展、利用 ■ クラウドサービス ■ マルチデバイスへの対応 ■ SNS のクローズアップ ■ IT リテラシーの変化 ■ シャドー IT

ワークスタイル変革を推進するITとは

Dell Technologies では、働き方改革を推進するためのITシステムに必要な要素は、「いつでも」「どの場所でも」「どのデバイスでも」同じ情報へアクセスさせ、コミュニケーションを損なわない「テレワーク環境」の整備と浸透が不可欠であると考えています。



「場所」「端末」に依存しない働ける環境「テレワーク環境」の整備と推進

テレワーク環境の実現に向けたアプローチ

Dell Technologies では、テレワーク環境の整備に伴い、計画から実行、運用まで全てのフェーズにおけるご支援が可能です。IT 以外の要素についても、定着化においてお客様と協力しながらご支援させていただきます。

計画フェーズ

■ テレワークアセスメント/コンサルティング

- 現時点でのテレワーク成熟度を確認
- ビジネス要件から導出される目指すべき成熟度レベルの設定
- 「人」、「場所」、「デバイス」、「業務」におけるペルソナ化 (AsIs-ToBe)
- 現状から目指すべきレベルに至るまでのロードマップと実行計画策定

■ 製品選定

- お客様の業務に則した製品の選定

■ 評価/初回パイロットに向けた最低限のIT準備

- 初回パイロットスコープの実施に必要なIT環境を整備する

■ 組織の変革

- テレワーク推進に責任を持つ部署、部門長の設置
- パイロットやフィードバックによる改善など、時間をかけてルールを決めてから運用するのではなく、先ずは開始し、適切なフィードバックによる自社にとって最適なルールの見極めプロセスを継続的に実施
- 前者展開に向けたルール最終化

■ IT の変革

- テレワークのために必要な IT の識別と組織変更に合わせた段階的な導入
- 単なるリモートワーク環境だけでなく、生産性向上にも寄与するイノベーション実現に向けた新たな施策検討と実行

■ 変化への対応

- 組織変革や更なるワークスタイルの多様化に対応するため、継続的に運用の見直し、改善を続けていく

■ セキュリティへの対応

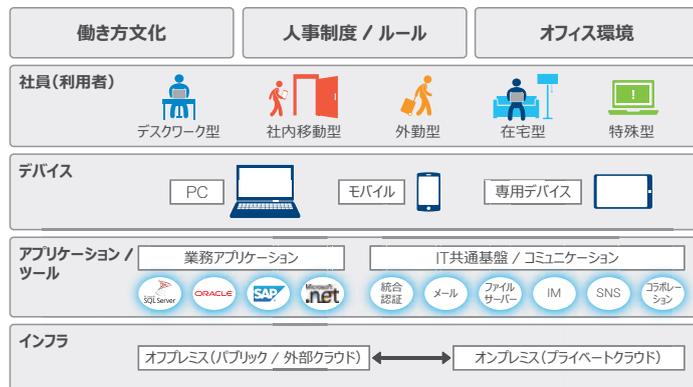
- 陳腐化したITはセキュリティリスクの原因になりうるため、利便性や更なる簡便性を求めつつも、常に最新のセキュリティを維持する必要がある

運用フェーズ

実行・定着化フェーズ

Dell Technologies によるコンサルティング対応領域

テレワーク環境の整備にあたっては、端末、セキュリティ、コミュニケーション等様々なITの要素が必要となります。Dell Technologies ではこれら様々な要素に対するコンサルティングを網羅的に提供することが可能です。



ペルソナ分析/ クライアント端末、仮想 デスクトップにおける検討

- お客様の業務における「人」、「場所」、「端末」、「アプリケーション」における棚卸と分析、将来像の策定
- 物理端末から仮想デスクトップまで様々なエンドデバイス導入におけるノウハウや判断材料の提供

端末管理/ デバイスセキュリティ

- 社内デスクトップ (物理/仮想)、モバイルデバイスを統合的に管理
- 利用デバイスに応じたセキュリティ (ワイプや情報保護) の実現

IDM/ アクセスセキュリティ

- 場所やデバイスに応じたアクセスセキュリティ (条件付きアクセス等) や、クラウドやオンプレミスを意識しないアクセス手法の確立
- クラウド含めた統合ID管理の実現

情報共有基盤/ データセキュリティ

- どの状況でも同じデータへのアクセスや検索を実現するための情報共有基盤の確立
- データ保護におけるセキュリティ (暗号化等) の実現

コミュニケーション基盤/ メールセキュリティ

- どの状況でも同等のコミュニケーション環境の実現
- 標的型攻撃の入り口となるメールセキュリティの実現

基本設計サービス

運用を効率化し、業務要件に沿って効果的に利用するための構成指針の策定を支援します。

サービスの特徴

性能容量要件、可用性要件、接続性要件、保守運用性要件、拡張性要件など非機能要件に沿ってサーバー、ネットワーク機器、ストレージ装置などの構成指針の策定を支援します。

どのようなお客様向けのサービスか

- 情報基盤の統合、更改を機にシステムの構成指針策定を検討しているお客様
- サーバーの追加などシステム構成変更が頻繁に発生するお客様

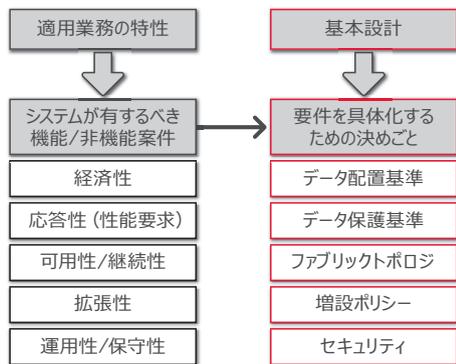
提供される成果物

- システム構成指針定義書（基本設計書）

参考価格

1,600,000 円～

（災害対策サイトを含まない場合）



構成の標準化

運用設計サービス

情報基盤の運用ポリシーを定義

情報基盤を効率的且つ安定的に運用するためのポリシーの策定を支援します。

サービスの特徴

情報基盤の体制や運用タスクの定義し、求められるサービスレベルを維持するための運用管理の実現を支援します。

どのようなお客様向けのサービスか

- 情報基盤の統合、更改を機にシステムの運用指針策定を検討しているお客様
- 情報基盤運用の俗人化を防止したいお客様
- 情報基盤を安定稼働させるために稼働状況の可視化したいお客様

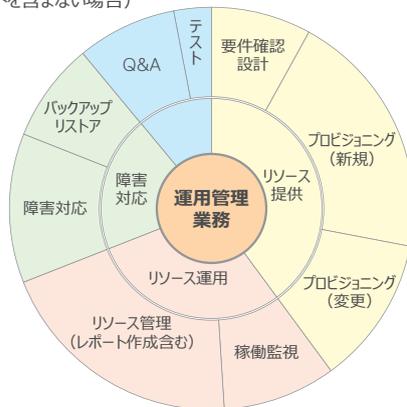
提供される成果物

- システム運用設計書

参考価格

2,500,000 円～

（災害対策サイトを含まない場合）



*対象はDell EMC製品に限られます

設置/導入サービス – ProDeploy Enterprise Suite

ProDeploy Enterprise Suite

導入初日からテクノロジーを有効活用でおお客様のビジネスの成功をいち早く支援する導入/設置サービス

サービスの特徴

信頼できる Dell EMC のエキスパートエンジニアが、ハードウェアの基本的な設置作業からプランニング、構成、複雑な統合までの導入を支援します。

効率を考えてパッケージ化された種類の導入サービスから、おお客様のご要件に合わせてご選択頂けるので、おお客様にとって最適なサービスの提供を受けることができます。

どのようなおお客様向けのサービスか

- おお客様の IT リソースの最適化を進めたいおお客様
- 製品と一括でサービスを選択頂くことで、導入に掛かる手間とコストを削減されたいおお客様

提供される成果物/価格

サービスにより異なりますので、以降のページにてご確認をお願いいたします。



ProDeploy Plus

ProDeploy Enterprise Suite の
各サービスの特長



ProDeploy



ネットワークのマルチベンダー統合テスト

ストレージデータの移行提案

30 日間の導入後サポート



Basic
Deployment



プロジェクト管理 / 一元化された窓口

システム OS、ファームウェア、ハイパーバイザーのインストール及び構成

SupportAssist Enterprise のセットアップ

専門のエンジニアによるオンサイト作業（ラッキング、スタッキング、ケーブリング、ラベリング）

複数台のサーバー機器の場合には台数による特別価格を提供致します

各作業スコープの説明および、お客様のメリット

サービスレベル毎に提供する作業スコープは以下の一覧表をご参照ください。スムーズで確実な導入を進めるため、プロジェクト管理、導入計画を含む ProDeploy 以上をご選択頂くことを推奨しております。作業スコープの詳細については P14-P17 をご参照ください。

導入前・導入時・導入後のサービス比較

		Basic Deploy	ProDeploy	ProDeploy Plus
導入前	プロジェクト管理用の一元化した連絡窓口		●	●
	サイトの対応性評価		●	●
	導入計画		●	●
	ProSupport Plus エンタイトルメントのサービスアカウントマネージャーの従事			●
導入時	導入サービス時間	営業時間	24 時間 365 日	24 時間 365 日
	オンサイトでのラック取り付け、スタッキングケーブル接続、ラベル貼付	●	●	●
	梱包材の移動	●	●	●
	対象機器に付随するOS、ファームウェア、ハイパーバイザーのインストールおよび構成		リモート	オンサイト
	ツールを使用した環境マッピングと情報収集			●
	ネットワークのマルチベンダー統合テスト			●
	知識の移転を伴うプロジェクトの文書化		●	●
導入後	導入の検証		●	●
	デルテクニカルサポートへの構成データの転送		●	●
	導入後 30 日間の構成サポート			●
	Dell EMC エデュケーションサービスのトレーニングクレジット			●

※ 一部のソフトウェア製品に対しては、ハードウェアの設置は適用されません。※ 一部の製品には提供されないものがあります。詳しくはサービス概要、サービスプリフをご参照ください。

***導入前のサービスは、全てリモートで提供します**

設置/導入サービス – ProDeploy Enterprise Suite

各作業スコープの説明および、お客様のメリット

導入前の作業スコープ

作業スコープ	サービスレベル		作業内容	お客様の利点
プロジェクト管理の一元化した窓口提供	ProDeploy	ProDeploy Plus	<ul style="list-style-type: none"> ● プロジェクト管理の一元化された窓口：担当プロジェクトマネージャがプロジェクトの開始から終了までサポートいたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ● Dell EMC の実証済みのプロセスに精通した経験豊かなプロジェクトマネージャが、プロジェクトの進捗を管理するためのチェックリストを使用し、Dell EMC のプロジェクト管理基準に沿って実行します。導入プロセスとプロジェクトの詳しい知識により、プロジェクトマネージャはニーズと問題点を予測し、迅速に問題点を解決し、高い満足度を実現します。プロジェクトマネージャは、導入の進捗状況のすべての段階をスムーズに確認し、一元化された連絡先として定期的なステータスアップデートを提供します。
サイトの対応性評価	ProDeploy	ProDeploy Plus	<ul style="list-style-type: none"> ● プロジェクトマネージャは、お客様とサイト全体の準備状況を確認し、導入プロジェクトの予定を決定します。確認項目には、機器の納入、電源の要件、ネットワーク接続の完全性、プロジェクトのスケジュールとサイトの連絡先の確認などがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● プロジェクトマネージャは、機器の設置場所や電源の確認等、導入に向けて必要な準備ができていないことを確認します。先の確認項目を確認することで問題点を特定し、それらの問題点をすぐに解決して導入が初めから軌道に乗るようにします。
導入計画	ProDeploy	ProDeploy Plus	<ul style="list-style-type: none"> ● 担当エンジニアが、機器の仕様、環境的な要件、構成デザインなど導入の詳細に関する情報を収集します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● Dell EMC の担当エンジニアは、ハードウェア導入の長年の経験を活用し、機器の正しい設置や環境構成のために導入の詳細をプランニングします。
ProSupport Plus エンタイトルメントのサービスアカウントマネージャの従事		ProDeploy Plus*	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在 SAM (サービスアカウントマネージャ) を利用しているお客様に対し、担当のTSMが導入プロジェクトにおいて連携を図ります。 <p><small>*ProDeploy Plus と併せて対象ハードウェアに対して保守サービスである ProSupport Plus をご購入の場合のみ提供されます。</small></p>	<ul style="list-style-type: none"> ● お客様の環境を把握した担当者 (SAM) が、お客様をサポートします。SAM はプロジェクトの開始から導入の進捗状況を監視し、技術サポートコネクションを活用して、今後生じる可能性のある問題点を迅速に解決します。

導入時の作業スコープ

作業スコープ	サービスレベル			作業内容	お客様の利点
導入サービス時間	Basic Deploy: 営業時間内	ProDeploy 24 x 365	ProDeploy Plus 24 x 365	<ul style="list-style-type: none"> ● 予定されている導入の対応時間 Basic Deployment – 休日を除く現地の標準的な営業時間 ProDeploy および ProDeploy Plus –24 時間年中無休対応 また作業は 1 日 8 時間を限度に段階的に実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● Basic Deployment – 通常の営業日に合わせ、標準的な営業時間中に導入を行います。 ● ProDeploy および ProDeploy Plus 原則として平日営業時間中の対応となりますが、業務の妨げとならないよう、夜間や休日での対応も可能です。
オンサイトでのラック取り付け、スタッキングケーブル接続、ラベル貼付	Basic Deploy	ProDeploy	ProDeploy Plus	<ul style="list-style-type: none"> ● 担当エンジニアがお客様の仕様または Dell EMC のベストプラクティスに合わせてハードウェアをオンサイトに設置し、Dell EMC が敷設したケーブルに対してラベル付けを行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ● システムを適切にセットアップしてお客様の負荷を減らし、他のプロジェクトで活動できるようにします。複雑な作業を Dell EMC の担当エンジニアに任せることで、自分の時間を節約し、メンテナンスの必要性を低減し、将来のプロジェクトをシンプルにできます。
梱包材の移動	Basic Deploy	ProDeploy	ProDeploy Plus	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用した梱包材を、オンサイトのゴミ箱およびリサイクル施設、または設置場所付近のその他の指定場所に移動します。(梱包材をサイト外に持ち出での廃棄作業は含まれておりません。) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 担当エンジニアがサイトを離れるまでに、データセンターはいつでもおりの業務に戻ることができます。お客様はオンサイトのゴミ処理およびリサイクル設備を使用して梱包資材を処分またはリサイクルできます。
対象機器に付随する OS、ファームウェア、ハイパーバイザーのインストールおよび構成		ProDeploy (リモート対応)	ProDeploy Plus (オンサイト対応)	<ul style="list-style-type: none"> ● 担当エンジニアが、お客様固有のニーズに合わせた Dell EMC の推奨手順に則り、システムソフトウェアのインストールと設定を行います。サーバー、ストレージレイ、ネットワークスイッチといったハードウェア製品の場合、このサービスは対象機器に付随するオペレーティングシステム、ファームウェア、ドライバ、Hypervisor コンポーネントなどを対象に含みます。ソフトウェアのみの製品の場合、ライセンス取得済のソフトウェアコンポーネントのインストールと設定を対象とします。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新技術の使用開始までの作業を Dell EMC に任せることで、時間の節約とスタッフの作業負荷軽減を実現できます。Dell EMC は、お客様が購入したコンポーネントやサポート対象ソフトウェアが、既存の環境下において最新で、互換性があり、適切に設定された状態で機能するようにします。このサービス機能には、導入後のサポート提供を効率化する Dell EMC のリモート監視テクノロジーが含まれます。Dell EMC はシステムを能動的に監視し、問題発生時に自動的にケースを作成、連絡し、解決するまでの時間を大幅に短縮します。

各作業スコープの説明および、お客様のメリット

導入時の作業スコープ

作業スコープ	サービスレベル		作業内容	お客様の利点
ツールを使用した 環境マッピングと 情報収集		ProDeploy Plus	<ul style="list-style-type: none"> ● Dell EMC のツールは、お客様の環境データを収集し、その環境に対する重要な理解認識を形成します。これはお客様とデルが環境の概要を包括的に把握する材料となります。このサービス機能は、ポートフォリオ内のすべての製品に適用されるわけではありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存の環境に関するデータ主導の詳細な調査と情報収集により、リスクを最小化し、互換性を判別し、問題を回避します。必要に応じて、専門のコンサルティングチームが追加のサービスを担当します。
ネットワークの マルチベンダー統合テスト		ProDeploy Plus	<ul style="list-style-type: none"> ● Dell と競合他社の製品に深い知識を持つエンジニアが相互運用試験を実施して、すべての機器がシームレスに機能し、混在型の IT ネットワーク環境内で統合および稼働することを確認します。このサービス機能は、ポートフォリオ内のすべての製品に適用されるわけではありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 担当エンジニアが相互運用テストを実施するので、安心してお使いの機器をシームレスに連携させることができます。 ● 担当エンジニアは、Dell EMC だけでなく Cisco, Brocade, HPE 等のネットワーク技術について深い知識を持ち、Aruba、CCNA、CCNP、CCIE の認定資格を持ちます。
知識の移転を伴う プロジェクトの文書化		ProDeploy Plus	<ul style="list-style-type: none"> ● プロジェクトマネージャが導入の最後に、事前にお客様と合意された成果物を提出いたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 知識こそ力です。プロジェクト完了時にすべてのプロジェクト文書と知識を引き継ぎするということは、新しい技術を維持するために必要なトレーニング、情報、文書をスタッフに提供することを意味します。SupportAssist または Secure Remote Services (SRS) をインストールして使用できるようにしておく、プロアクティブかつ予測可能な自動サポートによって、サポートの問題を事前に解決できます。

導入後の作業スコープ

作業スコープ	サービスレベル		作業内容	お客様の利点
導入の検証		ProDeploy ProDeploy Plus	<ul style="list-style-type: none"> ● システムの導入および構成は、文書化された要件に照らし合わせて Dell EMC が所定の項目をテストし、正しく導入されているか検証します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● サーバ、ストレージ、データ保護、ネットワークが初めから正しく導入されているか確認します。Dell EMC のエキスパートによるプロジェクトの確認と検証により、安心して新テクノロジーを確実に導入できます。Dell EMC のエキスパートによって導入されたシステムは、自己導入されたシステムと比較して、導入後 90 日間におけるテクニカルサポートへのコール件数が 49% 削減されています。 <p><small>**2017 年 7 月のサポートデータ (Dell PowerEdge, Dell Networking, Dell SCv/ PS/PowerVault Storage デバイスを対象とする 2016 年 2 月から 2017 年 6 月におけるデータ) の内部分析に基づきます。実際の結果は異なる場合があります。</small></p>
Dell EMC テクニカルサポートへの構成データ転送		ProDeploy ProDeploy Plus	<ul style="list-style-type: none"> ● 導入チームは新しく導入するコンポーネントのすべての関連技術および構成データをキャプチャし、その情報を Dell EMC のテクニカルサポートシステムに提供します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 初めてテクニカルサポートに連絡する場合でも、お客様の機器がどのように設計、構成されているか、エンジニアは構成情報などを参照して把握することができます。こうしたアドバンテージにより、トラブルシューティングをすぐに開始して原因分析を簡易化し、解決までの時間を短縮します。
導入後 30 日間の構成のサポート		ProDeploy Plus	<ul style="list-style-type: none"> ● 導入後最大 30 日間、デルはこのサービスを使用し、購入したコンポーネントに対するリモート構成サポートを提供します。導入チームがお客様のもとを離れた後、構成についてご不明な点がある場合、デルのテクニカルサポートに電話して初回サポートを受けてください。より高度なサポートが必要な場合、デルが適切なチームに指示して構成サポートで支援する時間をスケジュールします。 	<ul style="list-style-type: none"> ● どの時期から IT 管理が簡単になりますか? 導入後微調整を含むサポートが必要な場合、デルが支援できます。導入完了後最大 30 日間にわたるデルの支援により、スタッフの負担を最小限に抑えながら、新しいシステム構成を最大限に活用できます。
Dell EMC Education Service のトレーニングクレジット		ProDeploy Plus	<ul style="list-style-type: none"> ● Dell EMC は、Dell EMC エデュケーションサービスの講座に使用できるトレーニングクレジットを提供します。クレジットはオーダーの納品後 1 年間有効で、Dell EMC カタログに記載されているトレーニング講座と引き換えることができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 継続的にトレーニングを受けることにより、スタッフは新しい技術を採用し、最適化する準備を進め、組織と環境を合理化できます。年間を通し、必要に応じてさまざまな Dell EMC 製品および業界トレーニング (Dell EMC のストレージ、サーバ、ネットワーク、データ保護、Microsoft, VMware, Citrix, CompTIA に関する講座など) の中から選択できます。トレーニングクレジットはオーダー後 1 年間有効です。これにより将来予算の削減があってもトレーニングのニーズを保護し、組織全体の「トレーニングチェックアカウント」でプロセスを合理化できるほか、複数の注文書を処理する必要がなくなります。使いやすいオンラインシステムやトレーニングコーディネーターのサポートで、クレジットを簡単にトレーニングと引き換えることができるので、スタッフは常に最新技術を持てます。

設置/導入サービス – ProDeploy Enterprise Suite

ProDeploy Enterprise Suite の対象製品一覧

非常に多くの製品をカバーしていますが、一部の製品では特定のサービスレベルを提供していない製品もあります。以下表をご確認ください。

製品ライン	製品モデル	Basic	ProDeploy	ProDeploy Plus
サーバー	DSS Series	●		
	C Series	●	●	●
	T Series	●	●	●
	R Series	●	●	●
	M or F Series	●	●	●
	MX		●	●
	XE Series	●	●	●
	VRTX		●	●
	FX		●	●
	VxRail		●	●
ハイパー コンバード インフラストラクチャ	VxRack SDDC			●
	VMAX	●	●	●
	XC Series		●	●
	AX	●	●	●
データ保護	Data Domain		●	●
	ProtectPoint		●	●
	SourceOne		●	●
	Avamar	●	●	●
	NetWorker		●	●
	Data Protection Suite for VMware		●	●
	iDPA		●	●
	RecoverPoint		●	●
	Data Protection Advisor		●	●
	VPLEX	●	●	●
	CloudLink		●	●
AppSync		●	●	

製品ライン	製品モデル	Basic	ProDeploy	ProDeploy Plus
ミッドレンジ ストレージ	Unity	●	●	●
	PowerStore		●	●
	TL/ML Series	●	●	●
	SC & SCv Series		●	●
	SC Disk Series (1xx/3xx)	●	●	●
	SC Disk Series (2xx/4xx)		●	●
	MD Series (DAS and Disk)	●	●	●
	ME Series (DAS/SAN)		●	●
	FS Series		●	●
	NX Series	●	●	●
エンタープライズ ストレージ	PowerMax	●	●	●
	PowerScale/Isilon	●	●	●
	VMAX3 and All Flash		●	●
クラウド ストレージ	XtremIO	●	●	●
	CloudArray		●	●
ソフトウェア デファインド ストレージ	ECS		●	●
	SRM		●	●
	Ready node for S2D		●	●
ネットワーク	PowerFlex/VxFlex	●	●	●
	Connectrix Director	●	●	●
	Connectrix Switch	●	●	●
	Connectrix Blades	●	●	●
	N or S Series	●	●	●
	C or Z Series		●	●
	M Series		●	●
	SDWAN		●	●
	Aerohive or Ruckus Wireless		●	●



Dell EMC ProDeploy Enterprise Suite (製品別詳細サービス)

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

PowerEdge

Server

CI/HCI

Storage

Network

Dell EMC PowerEdge サーバー T/R/M/FX/MX/XEシリーズ

作業概要および OS 共通作業		Windows 導入	Linux 導入
導入時作業 (H/W 以外)	● 搭載、ケーブリング作業	● 弊社推奨の個別 Hotfix 適用作業	● 環境を考慮したお客様ご指定のバージョンにて導入作業実施
	● iDRAC/CMC 設定作業	● 必要に応じて、お客様ご準備の Hotfix 適用作業または Windows Update 実行	● 必要に応じて、Local Disk 領域に対し、LVM 作成 (15 パーティションまで)
	● Local Disk 設定作業 (RAID 構築作業含む)	● チューニング設定作業	● ネットワーク設定作業
	● Server モジュール ファームウェア/ドライバを最新または 導入環境に適したバージョンへのアップデート作業	● お客様ドメイン環境への参加作業	● 最新または導入環境に適したバージョンへのカーネル アップデート作業
	● 弊社既定のパラメータシートに従いOS導入作業 (Windows/RedHat Linux/VMware ESXi より 1つ選択)	● Windows コンポーネント導入作業 (設定は含みません)	● OS メディアに含まれる個別パッケージの導入
	● OMSA 導入および OME/SAE 監視対象設定作業	● 必要に応じて、Hyper-V オプションの導入	● 弊社推奨のバージョンへの個別パッケージアップデート作業
	● 必要に応じて、新規/既存Dellストレージ接続作業	● Hyper-V 導入時、既存/本サービスと同時に購入した サーバー間にてクラスタ環境構築作業	● 必要に応じて、お客様ご準備の OS 標準個別パッケージバージョンへのアップデート作業
	- iSCSI イニシエータ導入	● Hyper-V 導入時、必要に応じて、1台の仮想マシン作成	● ボンディング (チューニング) 設定作業
	- 本サービスにて導入ホストへアサインするボリュームの作成	● 必要に応じて、作成した 1台の仮想マシンに対し、OS 導入	● NTP クライアント設定
	- 既存/作成したボリュームに対するホストアクセス設定	● 必要時応じて、上記で作成した仮想マシンに対し、OME サーバー導入	
	- OS に準拠したファイルシステム作成作業		
	● 必要に応じて、SAN 用スイッチ ポート設定作業		
	● OME/SAE サーバー導入作業 (仮想 OS インストールは含まれません)		
● 弊社既定の設定および動作確認作業			
導入時作業 (H/W 以外)		導入時作業 (H/W 以外)	



計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

Dell EMC ProDeploy Enterprise Suite (製品別詳細サービス)

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

PowerEdge



Dell EMC PowerEdge サーバー T/R/M/FX/MX/XEシリーズ 規程の数量を超える場合にご選択頂く必要があります

VMware ESXi 導入	ブレード内蔵スイッチ設定作業 (VRTX/MX/FX2 の場合のみ)	RAID /ストレージスレッド構築作業 (VRTX/MX/FX2 の場合のみ)
<ul style="list-style-type: none"> ● 環境を考慮したお客様ご指定のバージョンにて導入作業実施 ● 最新または適切なバージョンのパッチ適用作業 ● 弊社既定のパラメータシートに基づいた vSwitch 設定作業 	<ul style="list-style-type: none"> ● 最新または適切なバージョンへのファームウェアアップデート作業 ● 管理用 IP アドレス設定作業 ● 管理ユーザ設定作業 	<ul style="list-style-type: none"> ● VRTX 前面に挿入される HDD の RAID 構築もしくは MX/FX2 のストレージスレッド RAID 構築作業
<ul style="list-style-type: none"> ● 時刻同期設定 ● お客様ご指定の Windows サーバー 1 台への vSphere Client および CLI 導入作業 	<ul style="list-style-type: none"> ● ブレード内蔵ネットワークスイッチの設定 - 各ポート設定作業 - VLAN 設定 - SNMP トラップ送信先設定作業 - 必要に応じて、スタックあるいは VLT 設定作業 - Link Aggregation 設定作業 - Link Dependency 設定作業 - スパニングツリ-設定作業 	<ul style="list-style-type: none"> ● ポリームの作成 ● ポリームを各ブレードにマッピング
<ul style="list-style-type: none"> ● 必要に応じて、1 台の仮想マシン作成 (vMA/vCSA 導入の場合は、どちらかのみ選択可) ● 必要に応じて、作成した 1 台の仮想マシンに対し、OS 導入 ● 必要に応じて、上記で作成した仮想マシンに対し、vCenter サーバー導入あるいは vCSA の展開 ● 上記で作成した/既存 vCenter サーバーに対し、ホスト登録作業 ● 必要に応じて、既存/本サービスと同時に購入したサーバー間にて vSphere HA 環境構築 	<ul style="list-style-type: none"> ● ブレード内蔵 FC スイッチの設定 - ソーニング設定作業 	<ul style="list-style-type: none"> ● 弊社既定の動作確認および試験

導入時作業 (HW 以外)

導入時作業 (HW 以外)

導入時作業 (HW 以外)

ProDeploy Plus では実施しないサービス (PowerEdge サーバー T/R/M/FX/MX シリーズ共通)

<ul style="list-style-type: none"> ● ハードウェアの構成変更作業 ● サーバー構成に関わる設計作業 ● 他社製サーバーへの作業 ● ネットワークおよびローカルディスク接続用 RAID コントローラ以外の PCI スロット等に増設されたパーツの導入及び正常動作確認 ● OS メディアに含まれていないソフトウェア・パッケージ等のインストール ● その他ソフトウェアの設定作業 ● ダイナミックディスク等の設計および設定作業 ● パフォーマンス測定およびチューニング ● お客様ご指定の個別 Hotfix ファイルの準備 ● インターネット以外の Windows ライセンスアクティベーション作業 	<ul style="list-style-type: none"> ● Windows コンポーネントおよび役割に対する設定作業 ● Small Business Server 導入作業 ● お客様指定の個別バックアップファイルの準備 ● OS 領域以外の LVM 設定および設計 ● オプションモジュールの設定作業 ● サポートサイトへのライセンス登録作業 ● ネットワーク設計およびネットワーク設定変更に伴うアプリケーションやシステム環境への影響の考慮、確認 ● 仮想化環境、ネットワーク環境設計 ● 分散仮想スイッチ設計および設定作業 ● 作業内容記載以外の仮想アプライアンス導入作業 	<ul style="list-style-type: none"> ● ゲスト OS 作成、導入作業 ● 監視設計作業 ● SMTP サーバーまたは SMTP リレーサーバーの構築作業 ● OpenManage Essentials/Dell SupportAssist 以外の監視サーバーに対する設定作業 ● OpenManage Essentials/Dell SupportAssist サーバーのアップデート作業 ● BIOS/ドライバ/ファームウェア アップデートを伴う OpenManage Essentials/Dell SupportAssist 導入前提条件の整備 ● その他、作業内容記載以外の一切の作業
--	--	--

*ProDeploy で実施しないサービスは、別途個別見積での対応についてご相談ください。

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足 (オプションサービス)

Server

CI/HCI

Storage

Network

PowerEdge

Dell EMC PowerEdge サーバー向け オプションサービス

vSAN クラスタ構築サービス	S2D クラスタ構築サービス
<p>導入時作業 (H/W 以外)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● vSphere クラスタにて vSAN の有効化 ● ESXi ノード上のディスクをディスクグループに追加 ● vSAN データストアの作成 ● 2 ノードクラスタの場合、ウィットネスの設定 ● 弊社既定の動作確認および試験 	<p>導入時作業 (H/W 以外)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Hyper-V のパラメータシートに基づいた設定 ● MSFC のパラメータシートに基づいた設定 ● S2D 有効化 ● QoS 及び RDMA 設定の構成 ● ストレージプール及び仮想ディスクの設定 ● 弊社既定の動作確認および試験

オプションサービスで提供しないサービス	オプションサービスで提供しないサービス
<ul style="list-style-type: none"> ● ESXi/vCenter の構築 ● お客様が業務で使用している環境の構成変更 ● ゲスト OS の設計および構築作業 ● P2V、V2V 等の移行作業や、移行のための既存環境のアセスメント作業 ● vSphere CLI、vSphere PowerCLI 等を利用したスクリプト設計および構築作業 ● vSwitch 以外の上位ネットワークの設計および構築作業 ● パフォーマンスのベンチマーク測定や、パフォーマンスチューニング設計 ● ストレッチクラスタの作成 ● ネットワークスイッチの設定作業 ● その他、作業内容記載以外の一切の作業成果物 	<ul style="list-style-type: none"> ● ネットワークスイッチの設定作業 ● Windows、SCVMM の構築 ● Windows のバックアップ設定 ● 拠点・サイトをまたぐ S2D クラスタ設定 ● ゲスト OS の設計および構築作業 ● P2V、V2V 等の移行作業や、移行のための既存環境のアセスメント作業 ● PowerShell 等を利用したスクリプト設計および構築作業 ● 仮想ネットワーク以外のネットワーク設計および構築作業 ● パフォーマンスのベンチマーク測定や、パフォーマンスチューニング作業

*ProDeploy で実施しないサービスは、別途個別見積での対応についてご相談ください。



Dell EMC ProDeploy Enterprise Suite (製品別詳細サービス)

ProDeploy / ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

VxRail / XC ファミリー



Dell EMC VxRAIL (ハイパーコンバインドインフラストラクチャ)		Dell EMC XC シリーズ / ハイパーコンバインドインフラストラクチャ	
VxRAIL 新規導入作業		Dell XC シリーズ導入作業	
導入前 <ul style="list-style-type: none"> パラメータシート (PEQ) 作成 パラメータシートに基づいたヒアリング (リモート会議) 	導入時作業 (H/W以外) <ul style="list-style-type: none"> 弊社既定のパラメータシートに基づいた、Hypervisor設定作業 必要に応じて、最新または導入環境に適したバージョンのパッチ適用作業 Server モジュール ファームウェア/ドライバを最新または導入環境に適したバージョンへのアップデート作業 iDRAC 設定作業 Controller VM 展開および設定 ESXi 版の場合は、必要に応じて、vCenter の設定もしくは vCenter Server Appliance の展開 必要に応じて、既存または新規管理サーバー (vCenter / System Center) への登録作業 vCenter が存在する場合のみ、vSphere クラスタ設定作業 	導入時作業 (H/W以外) <ul style="list-style-type: none"> Active Directory 環境が存在する場合のみ、Microsoft クラスタ設定作業 Storage Pool およびコンテナ作成および設定作業 (5 コンテナまで) Dell EMC 製スイッチに限り、VLAN 2つまでの設定 Hypervisor および Prism へのライセンス適用作業 弊社既定の動作確認および試験 お客様ご準備の Windowsまたは RedHat Linux 環境に対し、弊社既定のパラメータシートに基づいた SAE 導入および設定作業実施 同時に購入した XC ノードの iDRAC に対し、SNMP コミュニティ設定、Trap 送信設定 同時に購入した XC ノードを監視対象として登録 	
導入時作業 (H/W以外) <ul style="list-style-type: none"> VMware ESXi インストール作業 (パッチ適用、ドライバ更新含む) vCenter Server Appliance 導入/設定作業 vSAN クラスタ環境構築作業 データストア作成作業 vDS/HA/DRS有効化 VxRAIL EMC Secure Remote Service (ESRS) 展開および設定 必要に応じて、ESXi を既存または新規 vCenter へ登録する作業 弊社既定の動作確認および試験 			
ProDeploy Plus では実施しないサービス		ProDeploy Plus では実施しないサービス	
<ul style="list-style-type: none"> 仮想化環境、ネットワーク環境設計 接続先スイッチの導入および設定作業 仮想マシン作成および仮想マシンへの OS 導入作業 OpenManage Essentials / SupportAssist Enterprise 導入および設定作業 ストレッチクラスタ環境の構築 外部 vCenter との連携 オンサイトによる導入前ヒアリング プロジェクトマネージャのオンサイト対応 パラメータシートの翻訳 その他、作業内容記載以外の一切の作業 	<ul style="list-style-type: none"> 仮想化環境、ネットワーク環境 Nutanix の仕様に関する Q&A SMTP サーバーまたは SMTP リレサーバーの構築作業 SupportAssist 以外の監視サーバーに対する設定作業 ゲスト OS 作成、インストール等の導入作業 既存環境調査作業および対象機器以外のログ取得や事前検証作業 既存 AOS や Hypervisor のアップデート作業 SCVMM の導入作業 	<ul style="list-style-type: none"> SCVMM の導入作業 分散仮想スイッチ設計および設定作業 パフォーマンス測定およびチューニング 分散仮想スイッチ設計および設定作業 作業内容に記載された以外のスイッチ設定作業 他社製スイッチに対する設定作業 Acropolis Block Service / Acropolis File Service / レプリケーションといった拡張機能の設定・実装作業 その他、作業内容記載以外の一切の作業 	



*ProDeployで実施しないサービスは、別途個別見積での対応についてご相談ください。

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

Data Domain / IDPA



各パラメータ値は上限を表します。上限を超える場合には、オプションやカスタムにより追加が必要です。

Data Domain (エントリーモデル)	IDPA
DD3300 新規導入作業	DP4400 新規導入作業
導入前	導入前
● パラメータシート作成 ヒアリング (リモート)	● パラメータシート作成 ヒアリング (リモート)
導入時	導入時
● 搭載・ケーブル作業 (搭載するラック内に限定)	● 搭載・ケーブル作業 (搭載するラック内に限定)
● 必要に応じて DDOS アップデート作業	● パラメータシートに従った初期セットアップ作業 - ネットワーク設定 - vCenter Server Appliance 導入 - Avamar Virtual Edition 導入 - Data Domain Virtual Edition 導入 - Data Protection Advisor 導入 - Data Protection Search 導入
(H/W以外) 導入時作業	導入時作業 (H/W以外)
● パラメータシートに従った初期セットアップ作業 - ネットワーク設定 - アラート通知設定 (Eメール / 既存の SRS ゲートウェイ使用)	● アラート通知設定 (Eメール / 既存の SRS ゲートウェイ使用)
● CIFS / NFS アクセス設定 (5 つまで)	● 以下のいずれかのバックアップテスト実施 - vProxy を使用した仮想マシン ※IDPA お客様環境の vCenter/ESXi / vProxy が同一セグメント内で通信できる環境のみ PDP/PD に対応可。 - Windows または Linux 物理サーバー
導入後	導入後
● 引き渡し説明 (1~2 時間程度)	● 引き渡し説明 (1~2 時間程度)
ProDeploy Plus では実施しないサービス	ProDeploy Plus では実施しないサービス
● DD Boost 導入作業	● バックアップジョブの作成
● バックアップ設計	● バックアップ対象の登録作業
● バックアップソフトウェア導入作業	● 2 台以上の Avamar エージェント導入作業
● バックアップソフトウェアとの連携	● バックアップ設計
● レプリケーション設定	● vCenter / VMware ESXi のカスタマイズ (仕様上変更不可)
● バックアップソフトウェア導入時の立会	● Cloud Disaster Recovery 導入 / Cloud 側の環境整備
● SRS / VE の展開 ※ SRS の実装は CustomerSupport にて支援	● SRS / VE の展開 ※SRS の実装は CustomerSupport にて支援
● オンサイトによるプロジェクトマネジメント	● オンサイトによるプロジェクトマネジメント
DD3300 (カスタム見積)	DD4400 (カスタム見積)
● オンサイトによるサーベイ	● オンサイトによるサーベイ
● オンサイトによる Project Management	● オンサイトによる Project Management
● DD Boost 導入作業	● DP4400 を利用したバックアップ環境の設計
● BackupExec / NetVault との連携	● バックアップジョブの作成
● DD3300 + バックアップソフトウェア (BackupExec, NetVault, Avamar) を利用したバックアップ環境の設計・実装支援	● バックアップ リストア手順書作成
● レプリケーション環境の設計および構築	
● バックアップ リストア手順書	

Data Domain
Data Domain Virtual Edition
Data Domain Virtual Edition : 1
新規導入作業の実施内容
導入前作業
● お客様と打ち合わせをして、環境や運用に関する導入要件 (ハードウェア、ソフトウェア、インフラストラクチャ) が満たされていることを確認し、変更が必要な箇所についてのリストをお客様に提供します。
● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画スケジュールを立案します。
● 本ドキュメントの定義に従って、サービスを実施します。
● 環境がすべてのハードウェアおよびソフトウェア要件を満たしていることを確認します。
● お客様と共にすべての要件が満たされていることを確認します。
● インプリメンテーションについてのレビュー会議を実施します。
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します。
● 以下の DDVE (Data Domain Virtual Edition) 構成を実行します。 - VMware および DDVE ソフトウェアの要件を確認します。 - vCenter または VMware ESXi サーバーの構成設定をレビューします。 - お客様によってインストールされた DDVE 仮想マシンのインストールが正しいことを確認します。 - DDVE 構成設定をレビューします。 - 追加の VMware 仮想ディスクを仮想マシンの構成設定に追加します。
● 新しいストレージを Data Domain 仮想アプライアンス ファイル システムに拡張します。
● Data Domain の初期システム構成を実行します。 - LAN の接続性を確認 / 構成します。
● 購入した Data Domain のソフトウェア ライセンスを構成します (必要な場合)。
● 自動サポートおよびアラートを実行できるようにシステム管理を構成します。
● MTree とクォータを構成します (必要な場合)。
● Data Domain システムで適用可能なすべての MTree にデータ移動ポリシーを構成します (必要な場合)。
● 追加の容量が Data Domain ストレージ システムによって認識されていることをお客様に示します。
● CIFS / NFS データ アクセスを構成します。
● バックアップ アプリケーション ソフトウェアへの CIFS / NAS の統合に関して、お客様を支援します。
● Data Domain の自動サポート アラートによってお客様のサポート ID 情報が送信されることを確認します。
● テスト計画書に記載されているテストを実行します。
● ソリューションの実装に対する妥当性検査を実施します。
導入後
● 該当するドキュメントをお客様に提供します。

Dell EMC ProDeploy Enterprise Suite (製品別詳細サービス)

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

Data Domain



各パラメータ値は上限を表します。上限を超える場合には、オプションやカスタムにより追加が必要です。

Data Domain		Data Domain (工場ラッキングモデル)	
Data Domain シェルフなしシステム		Data Domain Pre Rackedシステム	
Data Domain アプライアンス : 1		Data Domain Pre Rackedシステム ラック : 1	
新規導入作業の実施内容		新規導入作業の実施内容	
導入前作業 <ul style="list-style-type: none"> ● お客様と打ち合わせをして、環境や運用に関する導入要件 (ハードウェア、ソフトウェア、インフラストラクチャ) が満たされていることを確認し、変更が必要な箇所についてのリストをお客様に提供します。 ● ビジネス部門と IT 部門との契約に関連した要件、目標、期待事項、成功基準を確認します。 ● 環境がすべてのハードウェアおよびソフトウェア要件を満たしていることを確認します。 ● ビジネス部門と IT 部門のこの契約に関連した要件、目標、期待事項、成功基準を満たすための Data Domain アーキテクチャ設計を作成します。 ● お客様と共にすべての要件が満たされていることを確認します。 ● インプリメンテーションについてのレビュー会議を実施します。 	導入前作業 <ul style="list-style-type: none"> ● お客様と打ち合わせをして、環境や運用に関する導入要件 (ハードウェア、ソフトウェア、インフラストラクチャ) が満たされていることを確認し、変更が必要な箇所についてのリストをお客様に提供します。 ● ビジネス部門と IT 部門のこの契約に関連した要件、目標、期待事項、成功基準を確認します。 ● 環境がすべてのハードウェアおよびソフトウェア要件を満たしていることを確認します。 ● ビジネス部門と IT 部門のこの契約に関連した要件、目標、期待事項、成功基準を満たすための Data Domain アーキテクチャ設計を作成します。 ● お客様と共にすべての要件が満たされていることを確認します。 ● Data Domain アプライアンスのラックへの取り付けおよびスタッキングに関する支援を提供します。 	導入前作業 <ul style="list-style-type: none"> ● お客様と打ち合わせをして、本サービスを実施するのに必要なハードウェアおよびソフトウェアのアップグレード導入をはじめ、環境や運用に関する導入要件が満たされていることを確認します。 ● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画しスケジュールを立案します。 ● お客様と共にすべての要件が満たされていることを確認します。 	導入時作業 (H/W) <ul style="list-style-type: none"> ● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します。 ● Data Domain Pre Racked システムをインストールおよび構成します。 ● Data Domain アプライアンスに LAN ケーブルを接続します。 ● Data Domain アプライアンスに電源ケーブルを接続します。 ● Data Domain の初期システム構成を実行します。 ● LAN の接続性を確認/構成します。
導入時作業 (H/W 以外) <ul style="list-style-type: none"> ● Data Domain アプライアンスに LAN ケーブルを接続します。 ● Data Domain の資産情報とドキュメントを更新し、Data Domain カスタマー サポート アカウントを作成します。 ● Data Domain の初期システム構成を実行します。 ● LAN の接続性を確認/構成します。 ● Data Domain システムで適用可能なすべての MTTree にデータ移動ポリシーを構成します (必要な場合)。 ● Data Domain Operating System をアップグレードします (必要な場合)。 ● CIFS / NFS データアクセスを構成します。 ● バックアップ アプリケーションソフトウェアへの CIFS / NAS の統合に関して、お客様を支援します。 ● Data Domain の自動サポート/アラートによってお客様のサポート ID 情報が送信されることを確認します。 ● テスト計画書に記載されているテストを実行します。 ● ソリューションの実装に対する妥当性検査を実施します。 ● パラメータシートを完成させ、配布します。 ● テスト計画書を完成させ、実施します。 	導入時作業 (H/W 以外) <ul style="list-style-type: none"> ● Data Domain アプライアンスに LAN ケーブルを接続します。 ● ELMS Data Domain にシリアル容量ライセンスを適用します。 ● 新しいストレージを Data Domain アプライアンス ファイル システムに拡張します。 ● 追加の容量が Data Domain ストレージシステムにより認識されていることをお客様に示します。 ● Data Domain の初期システム構成を実行します。 ● LAN の接続性を確認/構成します。 ● Data Domain システムで適用可能なすべての MTTree にデータ移動ポリシーを構成します (必要な場合)。 ● Data Domain Operating System をアップグレードします (必要な場合)。 ● CIFS / NFS データアクセスを構成します。 ● バックアップ アプリケーションソフトウェアへの CIFS / NAS の統合に関して、お客様を支援します。 ● Data Domain の自動サポート/アラートによってお客様のサポート ID 情報が送信されることを確認します。 ● Data Domain の資産情報とドキュメントを更新し、Data Domain カスタマー サポート アカウントを作成します。 ● テスト計画書に記載されているテストを実行します。 ● ソリューションの実装に対する妥当性検査を実施します。 	導入時作業 (H/W 以外) <ul style="list-style-type: none"> ● MTTree とクォータを構成します (必要な場合)。 ● 自動サポートおよびアラートを実行できるようにシステム管理を構成します。 ● Data Domain の自動サポート/アラートによってお客様のサポート ID 情報が送信されることを確認します。 ● CIFS / NFS データアクセスを構成します。 ● テスト計画書に記載されているテストを実行します。 ● ソリューションの実装に対する妥当性検査を実施します。 	

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

ProDeploy Plus 製品別作業スコアの補足

Avamar

Server

CI/HCI

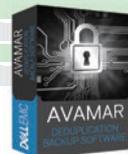
Storage

Network

各パラメータ値は上限を表します。上限を超える場合には、オプションやカスタムにより追加が必要です。

Avamar		Avamar	
Avamar, Virtual Edition		Avamar, シングルノード	
<ul style="list-style-type: none"> ● Avamar サーバー : 1 ● Avamar クライアント : 5 ● Avamar プラグイン : 2 		<ul style="list-style-type: none"> ● Avamar サーバー : 1 ● Avamar クライアント : 10 ● Avamar プラグイン : 2 ● Avamar レプリケーションセット : 1 	
新規導入作業の実施内容		新規導入作業の実施内容	
<p>導入前作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お客様と共にすべての要件が満たされることを確認します。 ● Avamar ソリューションの設計および要件を策定してドキュメント化します。 <p>導入時作業 (H/W 以外)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Avamar のサポートのために、Avamar ダウンロード サーバーソフトウェアをインストールして構成します。 ● Avamar ソフトウェアをインストールおよび構成し、Avamar グリッドをアクティブ化します。 ● お客様の VMware 環境内に Avamar Virtual Edition サーバーを導入します。 ● ConnectEMC 機能を構成します。 ● 既存の安全なリモート サービス ゲートウェイに Avamar システムを構成します。 ● Avamar エンタープライズ認証を構成します。 ● Avamar クライアント ソフトウェアをインストールして構成します。 ● Avamar アプリケーションとデータベース クライアント プラグインをインストールして構成します。 ● テスト計画書に記載されているテストを完了して、テスト計画書をお客様に提出します。 ● 作業結果の正常性を確認します。 <p>導入後作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● パラメータシートを完成させ、配布します。 ● テスト計画書を完成させ、配布します。 ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 	<p>導入前作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お客様と共にすべての要件が満たされることを確認します。 ● Avamar ソリューションの設計および要件を策定してドキュメント化します。 ● Avamar のサポートのために、Avamar ダウンロード サーバーソフトウェアをインストールして構成します。 ● Avamar ソフトウェアをインストールおよび構成し、Avamar グリッドをアクティブ化します。 ● お客様のネットワークに合わせて Avamar の IP アドレスとホスト名を設定します。 ● Avamar リモート管理およびモニタリング用 ネットワーク インターフェイスを設定します。 ● Avamar 機能の導入と構成のため、ソフトウェア パッケージをコピーして Avamar グリッドを準備します。 ● ConnectEMC 機能を構成します。 ● 既存の安全なリモート サービス ゲートウェイに Avamar システムを構成します。 ● Avamar エンタープライズ認証を構成します。 ● Avamar クライアント ソフトウェアをインストールして構成します。 ● Avamar アプリケーションとデータベース クライアント プラグインをインストールして構成します。 ● Avamar レプリケーション要件と帯域幅の可用性を確認します。 ● Avamar レプリケーション設定と要件を構成します。 ● テスト計画書に記載されているテストを完了して、テスト計画書をお客様に提出します。 ● 作業結果の正常性を確認します。 ● パラメータシートを完成させ、配布します。 ● テスト計画書を完成させ、配布します。 ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 <p>導入後作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● テスト計画書を完成させ、配布します。 ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 		
Avamar, マルチノード		Avamar, マルチノード	
<ul style="list-style-type: none"> ● Avamar サーバー : 1 ● Avamar クライアント : 10 ● Avamar プラグイン : 2 ● Avamar レプリケーションセット : 1 		<ul style="list-style-type: none"> ● Avamar サーバー : 1 ● Avamar クライアント : 10 ● Avamar プラグイン : 2 ● Avamar レプリケーションセット : 1 	
新規導入作業の実施内容		新規導入作業の実施内容	
<p>導入前作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お客様と共にすべての要件が満たされることを確認します。 ● Avamar ソリューションの設計および要件を策定してドキュメント化します。 <p>導入時作業 (H/W 以外)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Avamar のサポートのために、Avamar ダウンロード サーバーソフトウェアをインストールして構成します。 ● Avamar ソフトウェアをインストールおよび構成し、Avamar グリッドをアクティブ化します。 ● お客様のネットワークに合わせて Avamar の IP アドレスとホスト名を設定します。 ● Avamar リモート管理およびモニタリング用 ネットワーク インターフェイスを設定します。 ● Avamar 機能の導入と構成のため、ソフトウェア パッケージをコピーして Avamar グリッドを準備します。 ● ConnectEMC 機能を構成します。 ● 既存の安全なリモート サービス ゲートウェイに Avamar システムを構成します。 ● Avamar エンタープライズ認証を構成します。 ● Avamar クライアント ソフトウェアをインストールして構成します。 ● Avamar アプリケーションとデータベース クライアント プラグインをインストールして構成します。 ● Avamar レプリケーション設定と要件を構成します。 ● テスト計画書に記載されているテストを完了して、テスト計画書をお客様に提出します。 ● 作業結果の正常性を確認します。 <p>導入後作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● パラメータシートを完成させ、配布します。 ● テスト計画書を完成させ、配布します。 ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 	<p>導入前作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お客様と共にすべての要件が満たされることを確認します。 ● Avamar ソリューションの設計および要件を策定してドキュメント化します。 ● Avamar レプリケーション要件と帯域幅の可用性を確認します。 <p>導入時作業 (H/W 以外)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Avamar ダウンロード サーバーソフトウェアをインストールして構成します。 ● Avamar ソフトウェアをインストールおよび構成し、Avamar グリッドをアクティブ化します。 ● お客様のネットワークに合わせて Avamar の IP アドレスとホスト名を設定します。 ● Avamar リモート管理およびモニタリング用 ネットワーク インターフェイスを設定します。 ● Avamar 機能の導入と構成のため、ソフトウェア パッケージをコピーして Avamar グリッドを準備します。 ● ConnectEMC 機能を構成します。 ● 既存の安全なリモート サービス ゲートウェイに Avamar システムを構成します。 ● Avamar エンタープライズ認証を構成します。 ● Avamar クライアント ソフトウェアをインストールして構成します。 ● Avamar アプリケーションとデータベース クライアント プラグインをインストールして構成します。 ● Avamar レプリケーション要件と帯域幅の可用性を確認します。 ● Avamar レプリケーション設定と要件を構成します。 ● テスト計画書に記載されているテストを完了して、テスト計画書をお客様に提出します。 ● 作業結果の正常性を確認します。 <p>作業金</p> <ul style="list-style-type: none"> ● パラメータシートを完成させ、配布します。 ● テスト計画書を完成させ、配布します。 		

*ProDeploy で実施しないサービスは、別途個別見積りでの対応についてご相談ください。(P.42 をご参照ください)



Dell EMC ProDeploy Enterprise Suite (製品別詳細サービス)

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

RecoverPoint



各パラメータ値は上限を表します。上限を超える場合には、オプションやカスタムにより追加が必要です。

RecoverPoint		新規導入作業の実施内容	
RecoverPoint with PowerMax ^{*1}	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存の物理ホスト: 1 ● 既存の ESX サーバー数: 1 ● 既存の RecoverPoint クライアント数: 5 ● 既存の RecoverPoint 物理アプライアンスの全サイト数: 2 ● PowerMax / VMAX アレイ数: 1 	<ul style="list-style-type: none"> ● お客様と打ち合わせをして、環境や運用に関する導入要件（ハードウェア、ソフトウェア、インフラストラクチャ）が高たされていることを確認し、変更が必要な箇所についてのリストをお客様に提供します。 ● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画スケジュールを立案します。 ● お客様によって収集および提供された、ホストおよびストレージ環境に関する情報のレビューを実施します。 ● 手動（プラットフォーム固有）の方法を使用して、ホストとストレージの構成データを収集します。 ● EMC ツールを使用してホスト環境の構成情報を収集します。 ● 分析のために SAN スイッチとダイレクタの情報を収集します。 ● 既存ストレージ構成情報を収集します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が高たされていることを確認します。 ● SAN 関連作業を実施します。 ● ネットワーク（LAN と SAN）およびアプライアンスの残りのパラメータを設定します。 ● お客様の仮想インフラストラクチャに仮想 RecoverPoint アプライアンスを導入します。 ● 仮想アプライアンスの運用をサポートするよう仮想リソースを構成し、有効化します。 ● リモート サイトをセットアップします。
RecoverPoint with VPLEX ^{*2}	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存の物理ホスト: 1 ● 既存の ESX サーバー数: 1 ● 既存の RecoverPoint クライアント数: 5 ● 既存の RecoverPoint 物理アプライアンスの全サイト数: 2 ● 既存の物理ホスト: 1 	<ul style="list-style-type: none"> ● 収集された既存スイッチおよびダイレクターの情報を分析し、ハードウェア/ソフトウェア/ファームウェアに対して必要な変更を文書化して、リストをお客様に提供します。 ● 既存の Unity または VNX ブロックストレージの構成情報を収集します。 ● 既存のストレージ アレイの構成情報を収集します。 ● 既存の XtremIO ストレージの構成情報を収集します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● (*1のみ) RecoverPoint を使用できるように PowerMax / VMAX を設定します。 ● (*2のみ) VPLEX ベースのスプリッタが既存の VPLEX クラスタ上にあることを確認します。 ● (*3のみ) RecoverPoint の XtremIO スナップショットを設定します。 ● (*4のみ) アレイ ベースのスプリッター ドライバーのインストール。
RecoverPoint with XtremIO ^{*3}	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存の物理ホスト: 1 ● 既存の ESX サーバー数: 1 ● 既存の部門スイッチ: 1 ● XtremIO クラスタ: 1 ● 既存の RecoverPoint クライアント数: 5 ● 既存の RecoverPoint 物理アプライアンスの全サイト数: 2 	<ul style="list-style-type: none"> ● ファイルをダウンロードし、パッチ解析ツールを使用してファイルを処理した後、レポートを生成して、お客様と打ち合わせします。 ● Grab をダウンロードしてパッチ処理し、レポートを生成します。 ● 収集された既存の Unity または VNX ブロックデータに関して分析を実行します。 ● 収集されたデータを分析します。 ● 収集された既存の XtremIO データに関して分析を実行します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● (*5のみ) レプリケーションを必要とする VxFlex ホスト上に VxFlex OS 書き込みスプリッタをインストールします。 ● (*5のみ) RecoverPoint 統合のための VxFlex OS システムを構成します。 ● RecoverPoint（コンシステンシー グループ、レプリケーション ジョブなど）を設定します。 ● テスト計画書に記載されているテストを実行します。 ● 作業結果の正常性を確認します。
RecoverPoint with Unity ^{*4}	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存の物理ホスト: 1 ● 既存の ESX サーバー数: 1 ● 既存の RecoverPoint クライアント数: 5 ● 既存の RecoverPoint 物理アプライアンスの全サイト数: 2 	<ul style="list-style-type: none"> ● 導入する構成を設計します。 ● RecoverPoint 設計作業の一環として帯域幅分析を実行します。 ● ソリューションの設計の検証を完了します。 ● 導入についてのレビュー会議を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● テスト計画書を完成させ、配布します。 ● 基本的な製品知識のスキル、トランスファを行います。
RecoverPoint with VxFlex OS ^{*5}	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存の物理ホスト: 1 ● 既存の ESX サーバー数: 1 ● 既存の RecoverPoint クライアント数: 5 ● 既存の RecoverPoint 物理アプライアンスの全サイト数: 2 ● 既存の物理ホスト: 1 	<ul style="list-style-type: none"> ● このサービスに必要な情報を収集します。 ● 環境がすべてのハードウェアおよびソフトウェア要件を高たしていることを確認します。 ● 導入する構成を設計します。 ● RecoverPoint 設計作業の一環として帯域幅分析を実行します。 ● ソリューションの設計の検証を完了します。 ● 導入についてのレビュー会議を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● テスト計画書を完成させ、配布します。 ● 基本的な製品知識のスキル、トランスファを行います。

要約

導入時作業 (H/W 以外)

導入後作業

導入前作業

*ProDeploy で実施しないサービスは、別途個別見積での対応についてご相談ください。(P42 をご参照ください)

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

RecoverPoint

Server

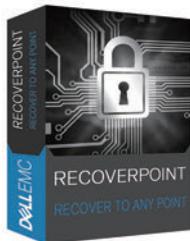
CI/HCI

Storage

Network

計画・デザイン

RecoverPoint		Data Protection Advisor			
RecoverPoint for VM		Data Protection Advisor			
<ul style="list-style-type: none"> ● サイト : 2 ● 保護を必要とする仮想マシン : 1 ● 仮想 RecoverPoint アプライアンス (vRPA) : 4 ● vRPA クラスターをホストしている ESXi サーバー数 : 2 ● 保護対象 VM をホストしている ESXi サーバー数 : 4 ● 仮想 RecoverPoint アプライアンス クラスター : 2 ● vCenter サーバー : 1 ● VM システム向け RecoverPoint : 1 ● レプリカ VM をホストしている ESXi サーバー数 : 4 ● コンステンシー グループ : 1 		<ul style="list-style-type: none"> ● 既存の RecoverPoint クライアント数 : 5 ● 既存の RecoverPoint 物理アプライアンスの全サイト数 : 2 			
新規導入作業の実施内容		新規導入作業の実施内容			
導入前作業	導入前作業	導入前作業	導入前作業		
導入時作業 (H/W 以外)	導入時作業 (H/W 以外)	導入時作業 (H/W 以外)	導入時作業 (H/W 以外)		
作業	作業	作業	作業		
導入後	導入後	導入後	導入後		
<ul style="list-style-type: none"> ● この契約に必要な情報を収集します。 ● RecoverPoint for Virtual Machines の実装を計画および設計します。 ● テスト計画書を作成します。 ● 提案するアーキテクチャをパラメータシートで文書化します。 ● ソリューションの設計の検証を完了します。 ● 導入についてのレビュー会議を実施します。 ● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します。 ● RecoverPoint for Virtual Machines 実装の前提条件 (互換性、ライセンス、認証情報、データストア、ネットワークなど) を確認します。 ● vRPA (仮想 RecoverPoint アプライアンス) を設置して構成します。 ● RecoverPoint for VMs システムに vCenter Server を登録します。 ● RecoverPoint for VMs システムのライセンス取得、登録、サポート アクティブ化を行います。 ● データストアと ESXi クラスターを登録します。 ● RecoverPoint レプリカを作成します。 ● コンステンシー グループを作成し、レプリケーション ポリシーを定義します。 ● コンステンシー グループの初期化を監視します。 ● 必要に応じて、カスタム スクリプト作成を実行します。 ● テスト計画書を使用して必要なテストを実施します。 ● お客様が製品アラートを受け取るための登録をします。 ● 作業結果の正常性を確認します。 ● パラメータシートを完成させ、配布します。 ● テスト計画書を完成させ、配布します。 ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 		<ul style="list-style-type: none"> ● 導入する構成を設計します。 ● ソリューションの設計の検証を完了します。 ● RecoverPoint 設計作業の一環として帯域幅分析を実行します。 ● SAN 関連作業を実施します。 ● ネットワーク (LAN と SAN) およびアプライアンスの残りのパラメータを設定します。 ● お客様の仮想インフラストラクチャに仮想 RecoverPoint アプライアンスを導入します。 ● 仮想アプライアンスの運用をサポートするよう仮想リソースを構成し、有効化します。 ● リモート サイトをセットアップします。 ● インストール ベースを更新します。 ● RecoverPoint (コンステンシー グループ、レプリケーション ジョブなど) を設定します。 ● テスト計画書に記載されているテストを実行します。 ● 作業結果の正常性を確認します。 ● パラメータシートを完成させ、配布します。 ● テスト計画書を完成させ、配布します。 ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 		<ul style="list-style-type: none"> ● Data Protection Advisor Collector Nodes: 6 	
<ul style="list-style-type: none"> ● このインストール前チェックリストをレビューします。 ● DPA モジュール、特性、機能が適切に利用されており、お客様に最大の価値をもたらすように、要件および計画された使用をレビューして確認します。 ● Data Protection Advisor の実装設計と要件を策定して、パラメータシートに含めます。 ● Data Protection Advisor の解析ジョブ、関連スケジュールとレポート、設計、要件を策定して、パラメータシートでドキュメント化します。 ● 提案するアーキテクチャをパラメータシートでドキュメント化します。 ● お客様と共にすべての要件が満たされていることを確認します。 ● インフラメンテーションについてのレビュー会議を実施します。 ● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します。 ● 既存のバックアップ、リカバリ、レプリケーション環境における Data Protection Advisor インフラメンテーションの要件が詳細に記載されていることを確認します。 		<ul style="list-style-type: none"> ● DPA サーバ ソフトウェアをインストールで構成し、サポートされるバックアップソフトウェア製品のために DPA サーバー (インスタンス) を作成します。 ● DPA ライセンス モジュールを構成して有効化します。 ● DPA ユーザーとロールを構成します。 ● サポートされるバックアップ サーバ、ホスト クライアント、アプライアンス ノード上に DPA コレクタをインストールして、設定、実装します。 ● アプライアンス、アプリケーション、ホスト タイプごとにデータ モニタリング用のコレクタ ノードを構成します。 ● データベースのメンテナンス ルーチンを構成して確認します。 ● 既存の ESRS 環境で DPA 環境を構成します。 ● テスト計画書に記載されているテストを実行します。 ● ソリューションの実装に対する妥当性検査を実施します。 ● パラメータシートを完成させ、配布します。 ● テスト計画書を完成させ、配布します。 ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 			



導入・構築

運用・保守

Dell EMC ProDeploy Enterprise Suite (製品別詳細サービス)

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

Unity

Unity/Unity XT Hybrid Flash and All Flash

Unity/Unity XT Hybrid Flash and All Flash 新規導入作業の実施内容 (続き)

- Dell EMC Unity アレイ : 1
- ホスト : 4
- ソーン数 : 16
- NFS 共有 : 5
- CIFS / SMB 共有 : 5
- マルチプロトコル共有 : 5

新規導入作業の実施内容

- 本サービスのインストール作業と構成作業を計画しスケジュールを立案します。
- お客様の環境の情報を収集して、Dell EMC Unity システムのインストールのプランニングに必要な詳細情報を構成ワークシートに記入します。
- お客様の要件を取得およびレビューし、Dell EMC Unity の実装を計画します。
- 会議を実施して実装計画をレビューし、サイトと機器のインストールの準備が整っていることを確認します。
- Dell EMC Unity の設置および実装のプランニングと設計を行います。
- 提案するアーキテクチャをパラメータシートで文書化します。
- 機器と、ライセンス、サービス ラップトップや管理ステーションのソフトウェア、インストールに必要なツールを含む構成ワークシートを比較して、インストール前検証を行います。
- 実装についてのレビュー会議を実施します。
- ライセンスなどの追加要件と、ソフトウェア アップグレードなどの有益な更新を特定し、お客様に伝えます。
- FAST Cache と FAST VP の設定をドキュメント化します。

- ディスク プロセッサ エンクロージャとバックエンド I/O モジュールを開梱し、ラックに取り付け、単一の Dell EMC Unity システムに設置します。
- Dell EMC Unity システムを設置し (ラック取り付け、コンポーネントのケーブル接続、お客様の電源と IP ネットワークへの接続、電源投入など)、システムがオンラインであることを確認します。
- 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します。
- 使用済みの梱包材を取り付け場所付近で回収/リサイクル施設または指定されたその他のエリアに移動します。



各パラメータ値は上限を表します。上限を超える場合には、オプションやカスタムにより追加が必要です。

- サービス プロセッサ管理インターフェイスの設定、システム登録、ライセンスのインストール、ソフトウェアのアップグレード (必要な場合)、DNS および NTP 情報の追加、サポート認証情報の追加、セキュアリモート サービスの設定を行います。
- システムの稼働状態レポートを実行して、インストールと構成作業の結果を確認します。
- Dell EMC Unity インストール ワークシートと Dell EMC Unity 構成レポート (Dell EMC Unity 構成の詳細を文書化した Unisphere から生成されたレポート) を Dell EMC の担当者またはお客様から取得し、正確であることを確認します。
- お客様とともに実装の詳細をレビューし、Dell EMC Unity の準備ができていること、必要なライセンスがインストールされていること、ストレージからホストへの接続、セキュアリモート サービスが設定されていることを確認します。
- お客様とともに FAST Cache または FAST VP、あるいはその両方の実装の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します。
- お客様の要件と Dell EMC のベスト プラクティスを満たす、Dell EMC Unity FAST VP または FAST Cache、あるいはその両方を実装します。
- お客様の FAST Cache 要件を満たせるだけの十分な量のフラッシュ ディスクがあることを確認します。
- プロビジョニングのためのストレージを構成します。
- ホスト実装用の SAN ソーニングを構成します。
- お客様とともにホスト実装の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します。
- オペレーティング システムとサポートされているバージョンの PowerPath マルチパス ソフトウェアをインストールした状態で、お客様提供の FC または iSCSI ホストを実装します。
- ホストへのストレージをプロビジョニングできるだけの容量が確保されていることを確認します。
- ストレージからホストへの接続の妥当性検査を行います。
- 作成されたストレージボリュームにホストが正常にアクセスできるかを確認します。
- お客様とともにファイル実装の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します。
- ファイル ストレージを構成できるだけの容量が確保されていることを確認します。
- 追加された共有とエクスポート (NFS および SMB) へのクライアント アクセスの妥当性検査を行います。
- ブール、ファイル システム、NAS サーバー、共有またはエクスポート (NFS および SMB)、ユーザー、クォータ、アラートを構成します。
- テスト計画書に記載されているテストを実施します。
- 導入結果を記載して更新したパラメータシートとテスト計画書をお客様に提供します。
- 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。
- プロジェクト完了の調整を行います。
- お客様が製品アラートを受け取るための登録をします。

導入時作業 (H/W 以外)

導入前作業

導入時作業 (H/W)

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足 (オプションサービス)

Unity

Server

CI/HCI

Storage

Network

Unity/Unity XT Hybrid Flash and All Flash – Add-on サービス

Dell EMC Unity DAE	Dell EMC Unity Dense DAE	Dell EMC Unity Two Host
<ul style="list-style-type: none"> ● 新しく設置する DAE ハードウェア数: 1 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新しく設置する高密度 DAE ハードウェア数: 1 	<ul style="list-style-type: none"> ● Dell EMC Unity アレイ: 1
<p>このサービスでは、1 台の Unity ディスク アレイ エンクロージャ (DAE) のラックへの取り付けおよびケーブル接続を行います。DAE は、15 スロットまたは 25 スロットのディスク アレイ エンクロージャです。</p>	<p>このサービスでは、80スロットを備えた高密度ディスク アレイ エンクロージャ (DAE) 1 台をラックに取り付け、ケーブルに接続します。高密度 DAE は、80 個の 2.5 インチ ディスクで構成されます。</p>	<p>このサービスでは、オンサイトでお客様の Dell EMC Unity 環境に 2 台の追加ホストを実装します。実装には、ストレージ構成、プロビジョニング、最大 2 台の FC (ファイバーチャネル) ホストまたは iSCSI ホスト、あるいはその組み合わせへのストレージ アクセスの妥当性検査が含まれます。</p>
<p>導入時作業 (H/W)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Unity DAE を開梱し、そのコンポーネントを確認します。 ● 新しい DAE のキャビネット内のスペースを決め、フイラー パネルを取り外します。 ● キャビネットにレールを取り付けてから、Unity DAE をレールに取り付けます。 ● 新しい DAE がディスクを取り付けずに出荷されている場合は、エンクロージャにディスクを取り付けます。 ● DAE に前面ベゼルを取り付けてロックします。 ● エンクロージャに (バックエンド) ミニ SAS HD 拡張ケーブルを接続します。 ● DAE に電源コードを接続します。 ● DAE 電源 LED が点灯し、電源がオンになっており、プロパゲーション LED が点灯していないことを確認します。 ● Unisphere を使用して、新しい DAE のステータスを確認します。 ● 使用済みの梱包材を取り付け場所に近接するごみ収集/リサイクル施設または指定されたその他のエリアに移動します。 ● ストレージ プールを構成します。 	<p>導入時作業 (H/W)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● リフト キットをオーダーし、組み立てます。 ● 高密度 DAE エンクロージャを開梱し、そのコンポーネントを確認します。 ● キャビネットに DAE レールを取り付けます。 ● ナット クリップを取り付けます。 ● エンクロージャをレールの上に取り付けます。 ● DAE のシャシを挿入して固定します。 ● ケーブル管理アームを取り付け、閉じます。 ● ケーブル管理アームにケーブルを固定します。 ● 拡張 (バックエンド) ケーブルを高密度 DAE に接続します。 ● DAE の電源ケーブルを各 PSU に接続します。 ● 前面ベゼルを取り付け、コンソールを閉じます。 ● Unisphere を使用して、高密度 DAE のステータスが ok であることを確認します。 ● リフト キットを分解して、返却します。 ● 使用済みの梱包材を取り付け場所に近接するごみ収集/リサイクル施設または指定されたその他のエリアに移動します。 ● ストレージ プールを構成します。 	<p>導入前作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力要件および配線要件が満たされていることを確認します。 ● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画スケジュールを立案します。 ● お客様の環境の情報を収集して、Dell EMC Unity システムのインストールのプランニングに必要な詳細情報を構成ワークシートに記入します。 ● お客様の要件を取得およびレビューし、Dell EMC Unity の実装を計画します。 ● 会議を実施して実装計画をレビューし、サイトと機器のインストールの準備が整っていることを確認します。 ● Dell EMC Unity の設置および実装のプランニングと設計を行います。 ● 提案するアーキテクチャをパラメータシートで文書化します。 ● Dell EMC Unity インストール ワークシートと Dell EMC Unity 構成レポート (Dell EMC Unity 構成の詳細を文書化した Unisphere から生成されたレポート) を Dell EMC の担当者またはお客様から取得し、正確であることを確認します。 ● ライセンスなどの追加要件と、ソフトウェア アップグレードなどの有益な更新を特定し、お客様に伝えます。 ● お客様とともに実装の詳細をレビューし、Dell EMC Unity の準備ができていること、必要なライセンスがインストールされていること、ストレージからホストへの接続、セキュア リモート サービスが設定されていることを確認します。
<p>導入時作業 (H/W 以外)</p>	<p>導入時作業 (H/W 以外)</p>	<p>導入時作業 (H/W 以外)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プロビジョニングのためのストレージを構成します。 ● ホスト実装用の SAN ゾーンを構成します。 ● お客様とともにホスト実装の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します。 ● オペレーティング システムとサポートされているバージョンの PowerPath マルチパス ソフトウェアをインストールした状態で、お客様提供の FC または iSCSI ホストを実装します。 ● ホストへのストレージをプロビジョニングできるだけの容量が確保されていることを確認します。 ● ストレージからホストへの接続の妥当性検査を行います。 ● 作成されたストレージボリュームにホストが正常にアクセスできるかを確認します。 ● テスト計画書に記載されているテストを実施します。 ● 導入結果を記載して更新したパラメータシートとテスト計画書をお客様に提供します。 ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 ● プロジェクト完了の調整を行います。



*ProDeploy で実施しないサービスは、別途個別見積りでの対応についてご相談ください。(P42 をご参照ください)

Dell EMC ProDeploy Enterprise Suite (製品別詳細サービス)

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

Unity



各パラメータ値は上限を表します。上限を超える場合には、オプションやカスタムにより追加が必要です。

Unity/Unity XT Hybrid Flash and All Flash – Add-on サービス

Dell EMC Unity Five Filesystems		Dell EMC Unity クラウド階層化ソフトウェア	
<ul style="list-style-type: none"> ● Dell EMC Unity アレイ : 1 ● NFS 共有 : 5 ● CIFS/SMB 共有 : 5 ● マルチプロトコル共有 : 5 		<ul style="list-style-type: none"> ● Cloud Tiering Appliance : 2 ● Cloud Tiering Appliance Virtual Edition : 2 ● 共有とエクスポートの合計数: 4 ● アーカイブ ポリシー : 4 	
<p>このサービスでは、オンサイトでお客様の Dell EMC Unity 環境に 5 つの追加共有またはエクスポートを実装します。実装には、ストレージ プール、ファイル システム、NAS サーバー、共有またはエクスポートの構成と、最大 5 つの共有またはエクスポート、あるいはその組み合わせへのクライアント アクセスの妥当性検査が含まれます。</p>		<p>このサービスでは、HA (高可用性) 構成の最大 2 つの CTA (Cloud Tiering Appliance) ソフトウェア インスタンスをオンサイトで単一のデータセンターにインストールして構成します。CTA ソフトウェアは、CTA/VE ライセンスを使用して既存の VMware 環境に仮想マシン (OVA) としてインストールするか、お客様提供のサーバー ハードウェアに CTA ソフトウェア (ISO for SLES) としてインストールすることができます。この CTA の実装では、CTA からプライマリストレージとセカンダリストレージまでの接続の構成と確認、最大 4 つの定義済みのファイル システムの最大 4 つのアーカイブ ポリシーの作成、バックアップ/リカバリ設定と単一のテスト ファイル システムのアーカイブの構成を行います。</p>	
導入前作業	<ul style="list-style-type: none"> ● 実装についてのレビュー会議を実施します。 ● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力要件および配線要件が満たされていることを確認します。 ● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画しスケジュールを立案します。 ● お客様の環境の情報を収集して、Dell EMC Unity システムのインストールのプランニングに必要な詳細情報を構成ワークシートに記入します。 ● お客様の要件を取得およびレビューし、Dell EMC Unity の実装を計画します。 ● 会議を実施して実装計画をレビューし、サイトと機器のインストールの準備が整っていることを確認します。 ● Dell EMC Unity の設置および実装のプランニングと設計を行います。 ● 提案するアーキテクチャをパラメータシートで文書化します。 ● Dell EMC Unity インストールワークシートと Dell EMC Unity 構成レポート (Dell EMC Unity 構成の詳細を文書化した Unisphere から生成されたレポート) を Dell EMC の担当者またはお客様から取得し、正確であることを確認します。 ● ライセンスなどの追加要件と、ソフトウェア アップグレードなどの有益な更新を特定し、お客様に伝えます。 ● お客様とともに実装の詳細をレビューし、Dell EMC Unity の準備ができていること、必要なライセンスがインストールされていること、ストレージからホストへの接続、セキュアリモート サービスが設定されていることを確認します。 	導入前作業	<ul style="list-style-type: none"> ● プランニングと設計のためのお客様環境の情報を収集します。 ● Cloud Tiering Appliance ソリューションを計画および設計します。 ● 提案するアーキテクチャをパラメータシートでドキュメント化します。 ● Cloud Tiering Appliance のテスト計画書を策定します。 ● インフラメンテーションのために Cloud Tiering Appliance の CCRF (Configuration Change Request Form) に入力します。 ● インフラメンテーションについてのレビュー会議を実施します。 ● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します。 ● Cloud Tiering Appliance をインストールして構成します。 ● Cloud Tiering Appliance Virtual Edition ソフトウェアをインポートして構成します。 ● ソフトウェアを使用するために、サポート対象のプライマリストレージを構成します。 ● アーカイブにポイントを使用するために、サポート対象のターゲット (クラウド フロント/バックまたはターゲットストレージ) を構成します。 ● 定義された Cloud Tiering Appliance コールバック デモンを構成します。 ● 高可用性構成のセカンダリ コールバック サービスを構成します。 ● お客様と連携して、Cloud Tiering Appliance アーカイブ ポリシーを使用して既存のファイル システムをアーカイブ用に定義します (CIFS または NFS) 。 ● お客様と連携して、ファイルシステムのデータ移行ポリシーを定義します。 ● アーカイブ ポリシーを定義済みファイル システムに対してアーカイブ用に構成します。 ● アーカイブ ポリシーの基準とスケジュール要件をお客様と確認します。 ● アーカイブエクスプレッションを構成します。 ● お客様の要件ごとにスケジュールを構成します。 ● ソフトウェア機能のインフラメンテーションを確認します。 ● パラメータシートを完成させ、配布します。 ● テスト計画書を完成させ、配布します。
	導入時作業 (HW 以外)		<ul style="list-style-type: none"> ● ホスト実装用の SAN ゾーニングを構成します。 ● お客様とともにファイル実装の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します。 ● ファイル ストレージを構成できるだけの容量が確保されていることを確認します。 ● 追加された共有とエクスポート (NFS および SMB) へのクライアント アクセスの妥当性検査を行います。 ● プール、ファイル システム、NAS サーバー、共有またはエクスポート (NFS および SMB) 、ユーザー、クォータ、アートを構成します。 ● テスト計画書に記載されているテストを実施します。
導入後作業	<ul style="list-style-type: none"> ● プロジェクト完了の調整を行います。 ● お客様が製品アラートを受け取るための登録をします。 ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 	導入後作業	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足 (オプションサービス)

Unity

Server

CI/HCI

Storage

Network

Unity/Unity XT Hybrid Flash and All Flash – Add-on サービス

Dell EMC Unity Replication

- リモート アレイ : 2
- リモート レプリケーションのファイル システム セッション : 20
- リモート レプリケーションのLUNセッション : 20

このサービスでは、Dell EMC Unity 環境で動作するようにレプリケーション ソフトウェアを設計し、オンサイトで実装します。導入処理には、最大 2 台のホストの LUN とファイル システムを含む、最大 20 個のレプリケーション セッションの構成 (ローカルおよびリモート) が含まれます。お客様の環境内で、Dell EMC Unity レプリケーションの基本的な機能の知識転移を行い、その性能と機能について説明します。

導入前作業

- お客様とともにレプリケーション実装の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します。
- お客様の要件を満たす、レプリケーション セッションを構成する Dell EMC Unity Replication ソフトウェアを実装します。
- 実装についてのレビュー会議を実施します。
- 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力要件および配線要件が満たされていることを確認します。
- 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。

Dell EMC Unity Unified Snapshot

- スナップショット用のLUN : 20
- スナップショット用のファイル システム : 20

このサービスでは、Dell EMC Unity アレイで動作するようにスナップショット機能を設計し、オンサイトで実装します。実装処理には、最大 2 台のホストの LUN とファイル システムを含む、最大 20 個のスナップショット セッションの構成が含まれます。お客様の環境内で、Dell EMC Unity スナップショットの基本的な機能の知識転移を行い、その性能と機能について説明します。

導入前作業

- お客様とともにスナップショット実装の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します。
- お客様の要件を満たすスナップショット セッションを構成する Dell EMC Unity スナップショット機能を実装します。
- 実装についてのレビュー会議を実施します。
- 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力要件および配線要件が満たされていることを確認します。
- 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。

Dell EMC Unity MetroSync File Replication

- リモート アレイ : 2
- MetroSync Manager : 1

このサービスでは、Dell EMC Unity 環境で Synchronous ネイティブのファイル レプリケーションと MetroSync Manager を使用して MetroSync を設計し、オンサイトで実装します。

作業前

- お客様とともにレプリケーション実装の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します。
- 導入についてのレビュー会議を実施します。

導入時作業 (HW 以外)

- Unity アレイ間のリモートファイル同期レプリケーション セッション (NASサーバーとファイル システムを含む) の構成を実行します。
- MetroSync Manager のインストールと設定を行います。
- お客様の要件を満たす、レプリケーション セッションを構成する Dell EMC Unity MetroSync ファイル レプリケーション ソフトウェアを実装します。
- 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力要件および配線要件が満たされていることを確認します。
- テスト計画書に記載されているテストを実施します。
- 導入結果を記載して更新したパラメータシートとテスト計画書をお客様に提供します。

導入後作業

- 基本的な製品機能の知識転移を行い、お客様環境で利用できる通常の運用を示すことで、Dell EMC Unity ストレージ システムへのお客様の理解が深まるようになります。
- パラメータシートを完成させ、配布します。
- テスト計画書を完成させ、配布します。
- 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。

Dell EMC Unity Antivirus

- ウイルス対策用のファイル システム : 10

このサービスでは、Dell EMC Unity ウイルス対策機能を設計し、オンサイトで実装し、お客様の要件を満たします。このサービスは、1 台の NAS サーバーと最大 10 個のファイル システムに対して、Dell EMC Unity ウイルス対策ソフトウェアの実装を提供します。

作業前

- 実装についてのレビュー会議を実施します。
- Dell EMC Unity ウイルス対策実装前のレビュー会議を実施し、すべての要件が満たされていることを確認します。

導入時作業 (HW 以外)

- 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力要件および配線要件が満たされていることを確認します。
- ウイルス対策エンジンとドメイン コントローラーを構成します。
- お客様の要件を満たす Dell EMC Unity ウイルス対策を実装します。
- 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。

*ProDeploy で実施しないサービスは、別途個別見積りの対応についてご相談ください。(P42 をご参照ください)



Dell EMC ProDeploy Enterprise Suite (製品別詳細サービス)

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

PowerStore



各パラメータ値は上限を表します。上限を超える場合には、オプションやカスタムにより追加が必要です。

PowerStore シリーズ

PowerStore T シリーズ	PowerStore X シリーズ
-------------------	-------------------

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ● PowerStoreアプライアンスの数 :1 ● ホストの数 : 4 ● ゾーン数 :16 | <ul style="list-style-type: none"> ● PowerStoreアプライアンスの数 :1 ● ホストの数 : 4 ● ゾーン数 :16 |
|---|---|

新規導入作業の実施内容

導入前作業	導入時作業 (HW)	導入時作業 (HW以外)	導入時作業 (HW以外)
<ul style="list-style-type: none"> ● 導入についてのレビュー会議を実施します。 ● 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します。 ● お客様のネットワーク環境を評価し、検証します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電源およびケーブル要件が満たされていることを確認します。 ● ハードウェアを開梱して検査します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● PowerStore アプライアンスを設置し（ラック取り付け、コンポーネントのケーブル接続、お客様の電源と IP ネットワークへの接続、電源投入など）、システムがオンラインであることを確認します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● PowerStore 導入のためのレビュー会議を実施します。 ● 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します。 ● お客様のネットワーク環境を評価し、検証します。 ● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電源およびケーブル要件が満たされていることを確認します。 ● ハードウェアを開梱して検査します。 ● PowerStore アプライアンスを設置し（ラック取り付け、コンポーネントのケーブル接続、お客様の電源と IP ネットワークへの接続、電源投入など）、システムがオンラインであることを確認します。
<ul style="list-style-type: none"> ● PowerStore 導入のためのお客様の環境を検証します。 ● お客様のネットワークの準備状況を検証します。 ● ストレージ アレイを構成および導入します。 ● 必要な製品ライセンスを検証します。 ● ホスト導入用の SAN ゾーニングを構成します。 ● ストレージ アレイを初期化および構成します。 ● オペレーティング システムとサポートされているマルチパス ソフトウェアをインストールした状態で、お客様提供の FC または iSCSI ホストを導入します。 ● 各ホストのストレージ データをプロビジョニングします。 ● ストレージからホストへの接続の妥当性検査を行います。 ● 作成されたストレージボリュームにホストが正常にアクセスできるかを確認します。 ● SupportAssist 直接接続または既存のゲートウェイの構成とテストを行います。 ● 導入後の検証を実行します。 ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ● PowerStore 導入のためのお客様の環境を検証します。 ● お客様のネットワークの準備状況を検証します。 ● ストレージ アレイを構成および導入します。 ● 必要な製品ライセンスを検証します。 ● ホスト導入用の SAN ゾーニングを構成します。 ● 新規のまたはお客様が提供した外部の vCenter の準備を検証します。 ● アクセス資格情報を使用して vCenter Server に接続します。 ● PowerStore アプライアンスの VMware vSphere オブジェクトを確認します。 ● ストレージ アレイを初期化および構成します。 ● オペレーティング システムとサポートされているマルチパス ソフトウェアをインストールした状態で、お客様提供の FC または iSCSI ホストを導入します。 ● 各ホストのストレージ データをプロビジョニングします。 ● ストレージからホストへの接続の妥当性検査を行います。 ● 作成されたストレージボリュームにホストが正常にアクセスできるかを確認します。 ● SupportAssist 直接接続または既存のゲートウェイの構成とテストを行います。 ● 導入後の検証を実行します。 ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ● PowerStore 導入のためのお客様の環境を検証します。 ● お客様のネットワークの準備状況を検証します。 ● ストレージ アレイを構成および導入します。 ● 必要な製品ライセンスを検証します。 ● ホスト導入用の SAN ゾーニングを構成します。 ● 新規のまたはお客様が提供した外部の vCenter の準備を検証します。 ● アクセス資格情報を使用して vCenter Server に接続します。 ● PowerStore アプライアンスの VMware vSphere オブジェクトを確認します。 ● ストレージ アレイを初期化および構成します。 ● オペレーティング システムとサポートされているマルチパス ソフトウェアをインストールした状態で、お客様提供の FC または iSCSI ホストを導入します。 ● 各ホストのストレージ データをプロビジョニングします。 ● ストレージからホストへの接続の妥当性検査を行います。 ● 作成されたストレージボリュームにホストが正常にアクセスできるかを確認します。 ● SupportAssist 直接接続または既存のゲートウェイの構成とテストを行います。 ● 導入後の検証を実行します。 ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ● PowerStore 導入のためのお客様の環境を検証します。 ● お客様のネットワークの準備状況を検証します。 ● ストレージ アレイを構成および導入します。 ● 必要な製品ライセンスを検証します。 ● ホスト導入用の SAN ゾーニングを構成します。 ● 新規のまたはお客様が提供した外部の vCenter の準備を検証します。 ● アクセス資格情報を使用して vCenter Server に接続します。 ● PowerStore アプライアンスの VMware vSphere オブジェクトを確認します。 ● ストレージ アレイを初期化および構成します。 ● オペレーティング システムとサポートされているマルチパス ソフトウェアをインストールした状態で、お客様提供の FC または iSCSI ホストを導入します。 ● 各ホストのストレージ データをプロビジョニングします。 ● ストレージからホストへの接続の妥当性検査を行います。 ● 作成されたストレージボリュームにホストが正常にアクセスできるかを確認します。 ● SupportAssist 直接接続または既存のゲートウェイの構成とテストを行います。 ● 導入後の検証を実行します。 ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。



*ProDeploy で実施しないサービスは、別途個別見積りの対応についてご相談ください。(P42 をご参照ください)

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足 (オプションサービス)

PowerStore

Server

CI/HCI

Storage

Network

PowerStore – Add-on サービス

PowerStore T シリーズ / X シリーズ (2つのホストを追加)

- ホストの数 : 2
- ソーン数 : 8

このサービスでは、PowerStore アレイに追加の 2 つのホストを導入します。導入には、ストレージ構成、プロビジョニング、最大 2 台のファイバー チャネル (FC) ホストまたは iSCSI ホスト、あるいはその組み合わせへのストレージ アクセスの検証が含まれます。

導入前作業

- 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します。
- お客様とともにホストの導入の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します。

導入時作業 (H/W 以外)

- ストレージ接続用の DT ホストにそれをインストールします。
- プロビジョニングのためのボリュームを構成します。
- オペレーティング システムをサポートされているバージョンのマルチパス ソフトウェアをインストールした状態で、お客様提供の FC または iSCSI ホストを導入します。
- 最大 8 つのボリュームに対してストレージ データをプロビジョニングします。
- ストレージからホストへの接続の妥当性検査を行います。
- 作成されたストレージボリュームにホストが正常にアクセスできるかを確認します。

PowerStore T シリーズ (ファイル)

- NAS サーバーの数 : 1
- NFS/SMB 共有の数 : 5
- ファイル システムの数 : 5

このサービスでは、PowerStore T シリーズ アレイに 5 つの共有またはエクスポートを導入します。導入には、ストレージ、ファイル システム、NAS サーバー、共有またはエクスポートの構成と、最大 5 つの共有またはエクスポート、あるいはその組み合わせへのクライアント アクセスの検証が含まれます。

導入前作業

- 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します。
- お客様とともにファイル導入の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します。

導入時作業 (H/W 以外)

- ファイル ストレージを構成するのに十分な容量があることを確認します。
- NAS サーバー、ファイル システム、共有またはエクスポート (NFS と SMB)、最大 8 人のユーザー、クォータ、アラートの組み合わせを構成します。
- 追加された共有とエクスポート (NFS および SMB) へのクライアント アクセスの妥当性検査を行います。

PowerStore T シリーズ / X シリーズ (リモートレプリケーション)

- PowerStore アプライアンスの数 : 1
- リモート レプリケーション用のボリューム/ファイル システム セッションの数 : 10
- テスト ボリューム サイズ (MB) : 100
- テスト ボリュームの数 : 1
- リモート ターゲット PowerStore アプライアンスの数 : 1

このサービスは、PowerStore 環境で動作する 2 つのクラスター間でのリモートレプリケーションの導入を提供します。導入には、最大 10 のリモートレプリケーション セッションを追加する構成が含まれます。これには LUN およびファイル システムが含まれます。リモートレプリケーションは、1 つの 100 MB のサイズのテスト ボリュームで検証されます。

導入前作業

- 環境がすべてのハードウェア/ソフトウェア要件を満たしていることを確認します。
- 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します。
- お客様とともにレプリケーション導入の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します。

導入時作業 (H/W 以外)

- リモート システムのペアリングを導入および確認します。
- お客様の要件を満たす保護ポリシー レプリケーション ルールを設定するソフトウェアを導入します。
- リモートレプリケーション セッションを設定します。
- リモートレプリケーションが正常に導入されたことを検証します。
- リモート レプリケーション用のセッションがテスト ボリューム用に正常に作成されたことを確認します。

PowerStore – 増設

PowerStore T シリーズ / X シリーズ

- PowerStore のアプライアンスの数 : 1
- ディスク数 : 25
- モジュールの数 : 4

PowerStore T シリーズ / X シリーズ (ローカル保護)

- ボリューム / FS スナップショットの数 : 1
- テスト ボリューム サイズ (MB) : 100
- テスト ボリュームの数量 : 1
- ボリューム / FS クローンの数 : 10

このサービスでは、PowerStore アレイ上で動作するローカル保護 (クローンおよびスナップショット) 機能を導入します。導入には、最大 10 のクローンおよびスナップショット セッションの構成が含まれます。これには LUN およびファイル システムが含まれます。ローカル保護機能は、1 つの 100 MB のサイズのテスト ボリュームで検証されます。

導入前作業

- お客様とともにスナップショット導入の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します。

導入時作業 (H/W 以外)

- 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します。
- クローンを作成するボリューム、ファイル システム、仮想マシンを選択します。
- クローンが正常に導入されたことを検証します。
- テスト クローンが正常に作成されたことを確認します。
- スナップショットを作成するボリューム、ファイル システム、仮想マシンを選択します。
- 保護ポリシーを割り当てます。
- スナップショットが正常に導入されたことを確認します。
- 作成されたボリュームとファイル システムのテスト スナップショットを検証します。

このサービスでは、PowerStore アプライアンスに最大 4 台の IO モジュールまたは最大 25 台のディスク ドライブを追加します。

導入時作業 (H/W 以外)

- 必要に応じてストレージ システムのソフトウェア/ファームウェアをアップグレードし、新しいハードウェアをサポートします。
- アップグレード プロセス中に取り外されるか交換される予定のすべての相互接続ケーブルにラベルを貼付します。
- インストール手順に従って Dell EMC ホスト内の I/O カードをインストールして設定します。
- 導入計画に従って、新しいディスクをインストールします。
- 製品が正常にアップグレードされたことを確認します。

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

Dell EMC ProDeploy Enterprise Suite (製品別詳細サービス)

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

Storage SC シリーズ



Dell EMC SC シリーズ ストレージ / PowerVault ME4 シリーズ

下記、1～5 を対象製品の基本作業範囲と致します。プロジェクト毎の作業範囲はお客様要望を基に決定するものと致します。※ 2 のネットワーク設定は SAN 接続のメニューを対象と致します。

1. 搭載・ケーブルングサービス

- 搭載対象機器の開梱作業
- 設置場所、搭載位置の確認作業
- 本サービスにて配線対象のケーブルに対し、ケーブルラベルを作成、取り付け作業
- 搭載および搭載対象機器に対するラック内ケーブルング作業およびラックの上や下を通さない隣接ラックまでのケーブルング作業
- 電源ONによるハードウェア動作確認

2. Dell EMC Networking シリーズ導入サービス

弊社既定のパラメータシートに基づき、最大 2 台までの Networking 製品 (iSCSI または SAN 接続専用に限る) を対象に下記、A～B のいずれかの導入作業を実施致します。

※ 2019 年 6 月より、新規 SAN スwitchの導入作業は含まれなくなりました。
別途 ProDeploy for Dell EMC Networking/Connectrix のメニューが必要となります。

A) Dell EMC Networking VLAN 変更サービス

- 既存の Dell EMC Networking スwitchの VLAN 設定を変更致します。
- 対象機器の各ポートに対して、あらかじめ決定したパラメータシートに基づく下記の作業
 - ・ VLAN の新規作成
 - ・ 各ポートの VLAN 設定変更
 - ・ 必要に応じて、VLAN の削除
- 弊社既定の動作確認および試験

B) 既存 FC スwitch設定変更 (8/16/32/48 Port 製品対象)

- 弊社既定のパラメータシートに基づいた FC スwitch設定作業
- 作業対象機器は、下記のモデルを対象とします。
 - ・ Brocade 8/16/32/48 Port 製品
 - ・ Dell EMC Networking S シリーズ / N シリーズ
- 購入済追加ライセンスの登録作業
- マネージメントポートに対するネットワーク設定変更作業
- ゾーニング設定変更または追加作業
- 環境に適合したファームウェアバージョンへのアップデート作業
- SNMP トラップ送信先設定変更または追加作業
- 弊社既定の動作確認および試験

SC All-Flash



SC Hybrid



導入時作業 (H/W)

導入時作業 (H/W 以外)

導入時作業 (H/W 以外)

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

Storage SC シリーズ

Dell EMC SC シリーズ ストレージ / PowerVault ME4 シリーズ

Server

CI/HCI

Storage

Network

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

3. SAE 導入および監視対象設定

導入時作業 (H/W 以外)

- お客様ご準備の Windows または RedHat Linux 環境に対し、弊社既定のパラメータシートに基づいた SAE 導入および設定作業実施
- 同時に購入した iSCSI 用 Network 製品およびストレージに対し、SNMP コミュニティ設定、Trap 送信設定
- 上記機器を監視対象として登録
- 弊社既定の動作確認および試験



4. ストレージ設定

導入時作業 (H/W 以外)

- ストレージ 1 セットを対象に、弊社既定のパラメータシート、ハードウェア構成に基づき、以下を実施致します。
- 弊社規弊社既定のパラメータシートに基づいたストレージレイ構成作業必要に応じて、最新または適切なバージョンへの各種ファームウェアアップデート作業
- ディスク設定作業
- コントローラ設定作業
- ストレージプロファイル設定作業
- ボリューム作成作業
- 必要に応じて、Replay スケジュール作成および適用作業
- アサインホストへのボリュームアップ作業
- 必要に応じて、メール監視、PhoneHome (SupportAssist) 設定および送信確認作業
- 必要に応じて、SecureConsole 設定および接続確認作業
- 1台の Windows サーバーに対し、ストレージ管理ソフトウェア導入作業
- 弊社既定の動作確認および試験

5. ホスト接続設定

導入時作業 (H/W 以外)

- OS 導入済み物理サーバーまたは仮想サーバー最大 4 台迄を対象に、弊社既定のパラメータシート、ハードウェア構成に基づき、ストレージ接続に必要なドライバ等の導入および設定作業を実施致します。
- 弊社既定のパラメータシートに基づいたストレージ接続設定作業
- ・ ストレージ接続に必要な個別バッチおよび OS モジュールの導入作業
- ・ 必要に応じて、iSCSI 接続用 IP アドレス設定作業
- ・ 必要に応じて、iSCSI 用仮想スイッチ作成および設定作業 (VMware ESX/ESXi 構成のみ)
- ・ Windows レジストリなど各種 OS パラメータの設定作業
- ストレージ接続に必要な HBA 設定
- ・ 適切なバージョンへファームウェアアップデート作業
- ・ ドライバ導入作業
- ・ HBA パラメータ設定作業
- ・ 必要に応じて HBA 管理ツールの導入作業
- 4 台までの接続サーバーに対して物理的な HBA 取り付け作業
- ストレージ管理ツール導入作業
- マルチバスドライバ導入作業
- ホストグループ作成作業
- 接続サーバーへの仮想ディスクのマッピング設定作業
- 各 OS の制限に準拠したパーティション・ファイルシステム作成作業
- 弊社既定の動作確認および試験

ProDeploy Plus では実施しないサービス (SC・ME ストレージレイ・共通)

- サーバーおよびストレージ構成に関わる設計作業
- プレミアム機能の設計および設定作業
- ストレージ接続作業で必要とするソフトウェア以外のアプリケーションなどのインストールや設定作業
- 特殊な設定が必要なパーティション作成作業 (LVM など)
- ネットワーク設計およびネットワーク設定変更に伴うアプリケーションやシステム環境への影響の考慮、確認
- パフォーマンス測定およびチューニング
- 新規 SAN スイッチの搭載・ケーブルング・設定作業

- SMTP サーバーまたは SMTP リレーサーバーの構築作業
- OpenManage/Essentials/DellSupportAssist 以外の監視サーバーに対する設定作業
- BIOS/ドライバ/ファームウェアアップデートを伴う OpenManage/Essentials/DellSupportAssist 導入前提条件の整備
- その他ソフトウェアの設定作業
- 作業内容記載以外の個別バッチ適用作業
- その他、作業内容記載以外の一切の作業

*ProDeploy で実施しないサービスは、別途個別見積での対応についてご相談ください。(P42 をご参照ください)

Dell EMC ProDeploy Enterprise Suite (製品別詳細サービス)

ProDeploy / ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

PowerMax



各パラメータ値は上限を表します。上限を超える場合には、オプションやカスタムにより追加が必要です。

PowerMax シリーズ		PowerMax シリーズ – Add-on サービス
PowerMax 2000	PowerMax 8000	PowerMax 2000、ラック取り付け
<ul style="list-style-type: none"> ● PowerMax 2000 アレイ (シングルベイ) の数 : 1 ● ホスト数 : 4 ● ソーン数 : 16 ● 総データ容量 (GB単位) : 500 	<ul style="list-style-type: none"> ● PowerMax 8000 アレイ (シングルベイ) の数 : 1 ● ホスト数 : 4 ● ソーン数 : 16 ● 総データ容量 (GB単位) : 500 	<ul style="list-style-type: none"> ● サードパーティ製ラック : 1

新規導入作業の実施内容

導入前作業	<ul style="list-style-type: none"> ● ソリューション設計の妥当性検査を完了します。 ● ソリューションの実装の検証を実行します。 ● お客様と打ち合わせをして、環境や運用に関する導入要件 (ハードウェア、ソフトウェア、インフラストラクチャ) が満たされていることを確認し、変更が必要な箇所についてのリストをお客様に提供します。 ● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画しスケジュールを立案します。 ● インプリメンテーションについてのレビュー会議を実施します。 ● お客様との社外キックオフミーティングを準備して実施します。 ● この契約に必要な情報を収集します。 ● 提案するアーキテクチャをパラメータシートで文書化します。 ● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します。
	<ul style="list-style-type: none"> ● サイト要件を確認します。 ● システム ベイを配置します。 ● 本サービスで実施した導入/構成作業の結果を確認します。 ● 必要なアレイを設置して構成します。 ● AC 電源を接続します。 ● オンライン操作作用にアレイを構成します。これには、リモート モデム サポート接続機能を必要に応じて設定することが含まれます。
導入時作業 (H/W)	<ul style="list-style-type: none"> ● CloudIQ へのストレージ アレイ接続を設定します。 ● 必要な製品ライセンスを検証します。 ● ホスト実装用の SAN ソーニングを構成します。 ● 親子のストレージグループを作成します。 ● 各ホストのストレージ データをプロビジョニングします。 ● ストレージからホストへの接続の妥当性検査を行います。 ● 作成されたストレージボリュームにホストが正常にアクセスできるかを確認します。 ● お客様が製品アラートを受け取るための登録をします。
導入時作業 (H/W以外)	<ul style="list-style-type: none"> ● 作業完了報告書をお客様に提供します。 ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 ● パラメータシートを完成させ、配布します。 ● テスト計画書を完成させ、実施します。

導入前作業	<ul style="list-style-type: none"> ● 実装についてのレビュー会議を実施します。 ● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します。 ● お客様と打ち合わせをして、環境や運用に関する導入要件 (ハードウェア、ソフトウェア、インフラストラクチャ) が満たされていることを確認し、変更が必要な箇所についてのリストをお客様に提供します。 ● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画しスケジュールを立案します。 ● 必要なアレイを設置して構成します。 ● 本サービスで実施した導入/構成作業の結果を確認します。
	<ul style="list-style-type: none"> ● サイト要件を確認します。 ● サードパーティ製ラックと EMC の出荷用ラックを配置します。 ● インストール資料を検査して編成します。 ● レールとトレイをインストールします。 ● 識別タグを適用します。 ● 必要なコンポーネントをインストールします。 ● 内部ケーブルをインストールします。 ● ベイ・ベゼルをインストールします。 ● 梱包材を廃棄し、Dell EMC ミニラックを Dell EMC に返却する準備をします。 ● 廃棄可能として指定されていない梱包材と未使用の部品を空の出荷用ラックに入れ、返却できるようにします。



計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足 (オプションサービス)

PowerMax

Server

CI/HCI

Storage

Network

PowerMax シリーズ – Add-on サービス

	PowerMax 8000 向けアドオン	PowerMax 8000、ラック取り付け	PowerMax 8000、追加ラックアドオン
	● PowerMax 8000 アレイのシステム ベイの数 : 2	● サードパーティ製ラック : 1	● サードパーティ製ラック : 1
	このサービスでは、マルチベイ PowerMax 8000 構成の 2 番目のベイを物理的に設置します。	このサービスでは、単一ブリック構成の唯一の PowerMax ブリック、または PowerMax 8000 アレイの複数ブリック構成の最初のブリックを、19 インチ キャビネットの NEMA 規格に準拠するお客様が用意したサードパーティ製ラックに設置します。その後、アレイの電源を入れ、オンライン操作に構成します。このサービスでは、単一ブリックの PowerMax 8000 構成をラックに再設置します。	このサービスでは、PowerMax 8000 アレイの複数ブリック構成内の 2 つ目以降の PowerMax ブリックを、19 インチ キャビネットの NEMA 規格に準拠するお客様が用意したサードパーティ製ラックに設置します。その後、アレイの電源を入れ、オンライン操作に構成します。複数ブリックの PowerMax 8000 アレイの場合は、ブリック 1 つにつき、このサービス インスタンスが 1 つ必要になります。
導入前作業	● お客様と打ち合わせをして、環境や運用に関する導入要件 (ハードウェア、ソフトウェア、インフラストラクチャ) が満たされていることを確認し、変更が必要な箇所についてのリストをお客様に提供します。	● 実装についてのレビュー会議を実施します。	● 実装についてのレビュー会議を実施します。
	● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画しスケジュールを立案します。	● お客様と打ち合わせをして、環境や運用に関する導入要件 (ハードウェア、ソフトウェア、インフラストラクチャ) が満たされていることを確認し、変更が必要な箇所についてのリストをお客様に提供します。	● お客様と打ち合わせをして、環境や運用に関する導入要件 (ハードウェア、ソフトウェア、インフラストラクチャ) が満たされていることを確認し、変更が必要な箇所についてのリストをお客様に提供します。
導入時作業 (HW)	● インプリメンテーションについてのレビュー会議を実施します。	● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画しスケジュールを立案します。	● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画しスケジュールを立案します。
	● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します。	● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します。	● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します。
導入時作業 (HW)	● サイト要件を確認します。	● 必要なアレイを設置して構成します。	● 必要なアレイを設置して構成します。
	● システム ベイを配置します。	● 本サービスで実施した導入 / 構成作業の結果を確認します。	● 本サービスで実施した導入 / 構成作業の結果を確認します。
導入時作業 (HW)	● 本サービスで実施した導入 / 構成作業の結果を確認します。	● サイト要件を確認します。	● サイト要件を確認します。
	● 必要なアレイを設置して構成します。 ・ AC 電源を接続します。	● サードパーティ製ラックと EMC の出荷用ラックを配置します。	● サードパーティ製ラックと EMC の出荷用ラックを配置します。
導入時作業 (HW)	● MIBE コンポーネントを接続します。	● インストール資料を検査して編成します。	● インストール資料を検査して編成します。
	● 管理モジュールを接続します。	● レールとトレイをインストールします。	● レールとトレイをインストールします。
導入時作業 (HW)	● 作業完了報告書をお客様に提供します。	● 識別タグを適用します。	● 識別タグを適用します。
		● 必要なコンポーネントをインストールします。	● 必要なコンポーネントをインストールします。
導入時作業 (HW)		● 内部ケーブルをインストールします。	● 内部ケーブルをインストールします。
		● ベイ ベゼルをインストールします。	● ベイ ベゼルをインストールします。
導入時作業 (HW)		● 梱包材を廃棄し、Dell EMC ミニラックを Dell EMC に返却する準備をします。	● 梱包材を廃棄し、Dell EMC ミニラックを Dell EMC に返却する準備をします。
		● 廃棄可能として指定されていない梱包材と未使用の部品を空の出荷用ラックに入れ、返却されるようにします。	● 廃棄可能として指定されていない梱包材と未使用の部品を空の出荷用ラックに入れ、返却されるようにします。

*ProDeploy で実施しないサービスは、別途個別見積りの対応についてご相談ください。(P42 をご参照ください)

Dell EMC ProDeploy Enterprise Suite (製品別詳細サービス)

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

PowerScale/Isilon



各パラメータ値は上限を表します。上限を超える場合には、オプションやカスタムにより追加が必要です。

PowerScale/Isilon	PowerScale/Isilon – Add-on サービス	
PowerScale/Isilon の新規導入	Add-on for PowerScale / Isilon SyncIQ	Add-on for PowerScale / Isilon Advanced Feature Bundle
<ul style="list-style-type: none"> ● 設置する PowerScale/Isilon バックエンド スイッチの数: 1 ● 設置する PowerScale/Isilon ノードの数: 1 ● 構成するサブネットの数: 5 ● 構成する SmartConnect ゾーンの数: 5 ● 構成する認証方法 (Active Directory, LDAP, またはその他) の数: 5 ● 構成する CIFS 共有, NFS エクスポート, またはその組み合わせの数: 5 ● Dell SupportAssist アプライアンスの数: 2 	<ul style="list-style-type: none"> ● 構成する SmartDedupe の数: 5 ● 構成する SyncIQ ポリシーの数: 5 <p>このサービスでは構成済みの PowerScale/Isilon クラスタに SyncIQ, NDMP, SmartDedupe を導入します。DataIQ または InsightIQ のモニタリングおよび分析ソフトウェアの、1つのインスタンスの導入も含まれています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 構成する SmartDedupe の数: 5 ● 構成する SmartQuotas の数: 25 ● 構成する SnapshotIQ スケジュールの数: 25 ● 構成する SmartPools の数: 5 ● 構成する CloudPools の数: 5 ● 構成する SyncIQ ポリシーの数: 5
<h4>新規導入作業の実施内容</h4>		
<p>導入前作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 導入する製品ソリューションの計画と設計を実行します。 ● 導入についてのレビュー会議を実施します。 ● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します。 	<p>導入時作業 (H/W)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● バックエンド ネットワーク スイッチを設置します。 ● 電源ケーブルとネットワークケーブルを接続します。 ● PowerScale/Isilon ハードウェアを設置します。 ● お客様の環境に関する必要な情報を収集し、Dell SupportAssist のインストールを計画します。 ● SupportAssist を構成します。 	<p>導入前作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 導入する製品ソリューションの計画と設計を実行します。 ● 導入についてのレビュー会議を実施します。 ● NDMP を構成します (クラスタ側のみ)。 ● SmartDedupe を実装します。 ● SmartQuotas ポリシーを実装します。 ● 単一のクラスタのレポートおよび監視ソフトウェアをインストールして構成します。 ● テスト計画書に記載されているテストを実施します。 ● 作業結果の正常性を確認します。 ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。
<p>導入時作業 (H/W)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新しい Isilon クラスタを作成します。 ● グローバル データ保護レベルを設定します。 ● PowerScale/Isilon クラスタ サブネットを実装します。 ● SmartConnect ゾーンを実装します。 ● PowerScale/Isilon 認証を実装します。 ● 必要に応じて、E メール アラート、SNMP、Dell SupportAssist を有効にします。 ● ファイル システム共有またはファイル システム エクスポートを実装します。 ● テスト計画書に記載されているテストを実施します。 ● 作業結果の正常性を確認します。 	<p>導入時作業 (H/W)</p> <h4>Add-on for PowerScale / Isilon Enterprise Feature Bundle</h4> <ul style="list-style-type: none"> ● 構成する SmartDedupe の数: 5 ● 構成する SmartQuotas の数: 25 ● 構成する SnapshotIQ スケジュールの数: 25 <p>このサービスでは、構成された PowerScale/Isilon クラスタに、PowerScale エンタープライズ バンドルに含まれている機能を導入します。DataIQ または InsightIQ のモニタリングおよび分析ソフトウェアの、1つのインスタンスの導入も含まれています。</p>	<p>導入前作業 (H/W)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 導入する製品ソリューションの計画と設計を実行します。 ● 導入についてのレビュー会議を実施します。 ● NDMP を構成します (クラスタ側のみ)。 ● SmartDedupe を実装します。 ● SmartQuotas ポリシーを実装します。 ● SnapshotIQ ポリシーを実装します。 ● SmartPools ポリシーを実装します。 ● CloudPools ポリシーを実装します。 ● SyncIQ ポリシーを実装します。 ● ロール ベースのアクセス制御 (RBAC) を構成します。 ● 単一のクラスタのレポートおよび監視ソフトウェアをインストールして構成します。 ● テスト計画書に記載されているテストを実施します。 ● 作業結果の正常性を確認します。
<p>導入時作業 (H/W 以外)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ファイル システム共有またはファイル システム エクスポートを実装します。 ● テスト計画書に記載されているテストを実施します。 ● 作業結果の正常性を確認します。 	<p>導入前作業 (H/W)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 導入する製品ソリューションの計画と設計を実行します。 ● 導入についてのレビュー会議を実施します。 ● NDMP を構成します (クラスタ側のみ)。 ● SmartDedupe を実装します。 ● SmartQuotas ポリシーを実装します。 ● SnapshotIQ ポリシーを実装します。 ● 単一のクラスタのレポートおよび監視ソフトウェアをインストールして構成します。 ● テスト計画書に記載されているテストを実施します。 ● 作業結果の正常性を確認します。 	<p>導入時作業 (H/W)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● CloudPools ポリシーを実装します。 ● SyncIQ ポリシーを実装します。 ● ロール ベースのアクセス制御 (RBAC) を構成します。 ● 単一のクラスタのレポートおよび監視ソフトウェアをインストールして構成します。 ● テスト計画書に記載されているテストを実施します。 ● 作業結果の正常性を確認します。
<p>竣工</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 	<p>竣工</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 	<p>竣工</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足 (オプションサービス)

Server

CI/HCI

Storage

Network

PowerScale/Isilon

PowerScale/Isilon – Add-on サービス

Add-On for Isilon Advanced Bundle Design

- 設計検出の時間数: 16
- 構成する SmartDedupe の数: 5
- 構成する SmartQuotas の数: 25
- 構成する SnapshotIQ スケジュールの数: 25
- 構成する SmartPools の数: 5
- 構成する CloudPools の数: 5

このサービスでは、お客様が PowerScale/Isilon クラスタを設計するのをサポートし、構成された PowerScale/Isilon クラスタに、PowerScale エンタープライズ アドバンスドバンドルに含まれている機能を導入します。DataIQ または InsightIQ のモニタリングおよび分析ソフトウェアの、1つのインスタンスの導入も含まれています。

導入前作業

- インフラストラクチャと PowerScale/Isilon ワークフローの要件を特定し、文書化します。
- お客様と協力して、PowerScale/Isilon クラスタ実装の設計パラメータを特定します。
- 導入する製品ソリューションの計画と設計を実行します。

導入時作業 (H/W)

- 導入についてのレビュー会議を実施します。
- NDMP を構成します (クラスタ側のみ)。
- SmartDedupe を実装します。
- SmartQuotas ポリシーを実装します。
- SnapshotIQ ポリシーを実装します。
- SmartPools ポリシーを実装します。
- CloudPools ポリシーを実装します。
- SynclQ ポリシーを実装します。
- ロールベースのアクセス制御 (RBAC) を構成します。
- 単一のクラスタのレポートおよび監視ソフトウェアをインストールして構成します。
- テスト計画書に記載されているテストを実施します。
- 作業結果の正常性を確認します。

備考

- 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。

Isilon 増設導入

- 設置する Isilon バックエンドスイッチの数: 1
- 設置する Isilon ノードの数: 1

増設導入作業の実施内容

- クラスタの拡張に必要な Isilon 構成変更を計画します。
- 設置レビューミーティングを実施します。
- ラックスペース、電源、ネットワーク接続が使用できることを確認します。
- バックエンドネットワークスイッチを設置します。
- 電源ケーブルとネットワークケーブルを接続します。
- PowerScale/Isilon ハードウェアを設置します。
- ノードの拡張後に Isilon クラスタの再構成を実行します。

*ProDeploy で実施しないサービスは、別途個別見積での対応についてご相談ください。(P42 をご参照ください)



Dell EMC ProDeploy Enterprise Suite (製品別詳細サービス)

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

XtremIO



各パラメータ値は上限を表します。上限を超える場合には、オプションやカスタムにより追加が必要です。

XtremIO		XtremIO – Add-on サービス	
XtremIO の新規導入		XtremIO リモートレプリケーションベース/拡張	
●ゾーン数：16		● XtremIO ソース アレイ：1 ● XtremIO ターゲット アレイ：1 ● コンシステンシー グループ：20 ● リモートレプリケーションの LUN セッション：20	
XtremIO の新規導入作業の実施内容		XtremIO 2 ホスト実装	
導入前作業	<ul style="list-style-type: none"> ソリューションの設計の検証を完了します。 XtremIO クラスタの導入のプランニングと設計を実行します。 導入についてのレビュー会議を実施します。 	<p>このサービスでは、XtremIO 環境でのレプリケーションソフトウェア（同期および非同期）の設計と実装を行います。導入には、最大 20 のレプリケーション セッションを構成する（もしくは追加）が含まれます。これには LUN およびコンシステンシー グループを含みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> XtremIO クラスタ：1 XtremIO ホスト：2 <p>このサービスでは、XtremIO 環境に 2 台のホストを追加導入します。ストレージの導入により、追加した最大 2 台の Fibre Channel (FC) または iSCSI 接続ホストの構成と確認が行われます。</p>
導入時作業 (H/W)	<ul style="list-style-type: none"> 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します。 XtremIO ハードウェアがお客様の設置場所に到着していることを確認します。 ソリューション設計に従って、特定された環境に XtremIO クラスタ（複数の場合あり）を設置します。 XtremIO アレイ ハードウェアとの必要なケーブル接続を行います。 XtremIO ストレージ コントローラと XMS で IP ネットワーク接続を構成します。 XMS を使用して必要な XtremIO アレイを初期化します。 	<p>導入前作業</p> <ul style="list-style-type: none"> この契約に必要な情報を収集します。 提案するアーキテクチャをパラメータシートでドキュメント化する。 お客様とともにレプリケーション実装の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します。 導入についてのレビュー会議を実施します。 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力要件および配線要件が満たされていることを確認します。 レプリケーション セッションを構成するレプリケーション ソフトウェア（同期および非同期）を実装します。 テスト計画書に記載されているテストを実施します。 テスト計画書を完成させ、配布します。 パラメータシートを完成させ、配布します。 基本的な製品知識のスキル・トランスファーを行います。 <p>(H/W 以外)</p>	<ul style="list-style-type: none"> XtremIO クラスタの導入のプランニングと設計を実行します。 XtremIO ストレージのパフォーマンスが最適になるよう、ホストパラメータの設定を確認します。 ホスト実装用の SAN ソーニングを構成します。 ストレージ システムへのホスト接続を確認します。 各ホストに XtremIO ストレージ ボリュームをプロビジョニングします。 インストール、構成、またはその両方の結果を確認します。 インストール、構成、またはその両方の結果を確認します。 <p>(H/W 以外)</p>
導入時作業 (H/W 以外)	<ul style="list-style-type: none"> XtremIO ストレージのパフォーマンスが最適になるよう、ホストパラメータの設定を確認します。 ホスト実装用の SAN ソーニングを構成します。 ストレージ システムへのホスト接続を確認します。 各ホストに XtremIO ストレージ ボリュームをプロビジョニングします。 インストール、構成、またはその両方の結果を確認します。 作業結果の正常性を確認します。 テスト計画書に記載されているテストを実施します。 テスト計画書を完成させ、配布します。 パラメータシートを完成させ、配布します。 	<p>導入後</p> <p>XtremIO 1 ブリック設置</p> <ul style="list-style-type: none"> XtremIO ブリック数：1 XtremIO クラスタ：1 <p>このサービスでは、お客様のサイトに XtremIO クラスタを最初に設置するときに、お客様のキャビネットに追加の XtremIO ブリックを設置してケーブル接続を行います。</p>	<p>*ProDeploy で実施しないサービスは、別途個別見積での対応についてご相談ください。(P42 をご参照ください)</p>
導入後	<ul style="list-style-type: none"> 機器がオンサイトの適切な場所に到着していることを確認します。 追加の XtremIO ブリックを既存の XtremIO クラスタ内に設置します。 InfiniBand スイッチを設置します。 XtremIO アレイ ハードウェアとの必要なケーブル接続を行います。 	<p>導入前作業</p> <p>(H/W 以外)</p>	

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

ProDeploy Plus 製品別作業スコープの補足

Networking

Server

CI/HCI

Storage

Network

Dell EMC Networking シリーズ

下記、1～3を対象製品の基本作業範囲と致します。プロジェクト毎の作業範囲はお客様要望を基に決定するものと致します。

1. 搭載・ケーブルング

導入時作業 (H/W)

- 搭載対象機器の開梱作業
- 設置場所、搭載位置の確認作業
- 本サービスにて配線対象のケーブルに対し、ケーブルラベルを作成、取り付け作業
- 搭載および搭載対象機器に対するラック内ケーブルング作業およびラックの上や下を通さない隣接ラックまでのケーブルング作業
- 電源 ON によるハードウェア動作確認

2. Dell EMC Networking シリーズ導入

導入時作業 (H/W)

- 弊社既定のパラメータシートに基づき、Networking 製品 1 台を対象に下記の導入作業を実施致します。
- 既存ネットワーク環境との接続性の考慮
- お客様立ち会いのもと、上位ネットワーク接続作業時のケーブル結線
- 弊社既定のパラメータシートに基づいた設定作業
 - ・ 管理用 IP アドレス設定作業
 - ・ 管理ユーザ設定作業
 - ・ 各ポート設定作業
 - ・ VLAN 設定 (最大 100 個まで)
 - ・ SNMP トラップ送信先設定作業
- 必要に応じて、最新または適切なバージョンへのファームウェアアップデート作業
- 必要に応じて、スタック設定作業
- 必要に応じて、VLT 設定作業
- Link Aggregation 設定作業
- Link Dependency 設定作業
- スパニングツリー設定作業
 - ・ 既存環境との接続性を考慮した Priority, Cost, モード 設定作業
- スタッフルーティング設定作業 (5 エントリーまで)
- VLAN ルーティング設定作業
- VRRP 設定作業
- 必要に応じて、Access Control List の設定 (最大 5 つまで)

2. Dell EMC Networking シリーズ導入サービス (続き)

導入時作業 (H/W 以外)

- 弊社既定の動作確認および試験
 - ・ VLAN 設定に関する試験内容について
 - ・ 設定した内容の確認
 - ・ 試験に用いることが出来る IP アドレスがある環境のみ、最大 VLAN 10 個までの疎通確認
 - ・ Access Control List の設定に関する試験内容について
 - ・ 設定した内容の確認
 - ・ 疎通確認を実施する場合は下記の条件に限る
 - ・ 管理用の通信 (SSH, Telnet, HTTP, HTTPS)
 - ・ 導入している環境から試験を実施できる場合のみ

3. SAE 導入および監視対象設定

(導入時作業 H/W 以外)

- お客様ご準備の Windows または Red-Hat Linux 環境に対し、弊社既定のパラメータシートに基づいた SAE 導入および設定作業実施
- 同時に ProDeploy にて導入した Network 製品を対象として、SNMP コミュニティ設定、Trap 送信設定
- 上記機器を監視対象として登録
- 弊社既定の動作確認および試験

ProDeploy Plusでは実施しないサービス (ネットワーク製品)

- ネットワーク設計およびネットワーク設定変更に伴うアプリケーションやシステム環境への影響の考慮、確認
- パフォーマンス測定およびチューニング
- 既存環境調査作業および対象機器以外のログ取得や事前検証作業
- 作業対象スイッチに接続されるホストに対する一切の作業
- 監視設計作業
- SMTP サーバまたは SMTP リレーサーバの構築作業
- OpenManage Essentials/Dell SupportAssist 以外の監視サーバに対する設定作業
- BIOS/ドライバ/ファームウェア アップデートを伴う OpenManage Essentials/Dell SupportAssist 導入前前提条件の整備
- その他、作業内容記載以外の一切の作業

Dell EMC Connectrix シリーズ

Connectrix シリーズ (FC スイッチ)

導入時作業 (H/W 以外)

- 搭載対象機器の開梱作業
- 本サービスにて配線対象のケーブルに対し、ケーブルラベルを作成、取り付け作業
- 搭載および搭載対象機器に対するラック内ケーブルング作業およびラックの上や下を通さない隣接ラックまでのケーブルング作業
- 電源 ON によるハードウェア動作確認
- 弊社既定のパラメータシートに基づいた FC スイッチ設定作業
- 環境に適合したファームウェアバージョンへのアップデート作業
- 購入済追加ライセンスの登録作業
- マネージメントポートに対するネットワーク設定作業
- zoning 設定作業
- SNMP トラップ送信先設定作業

ProDeploy Plus では実施しないサービス (Connectrix 製品)

- 他の機器の解体
- 他社機器で混在した FC ファブリックとの統合
- ライセンスの取得
- バックアップ及びリストア
- FC ファブリックの設計
- パフォーマンスのベンチマーク測定や、パフォーマンスチューニング設計
- ストレッチクラスタの作成
- サーバ、ストレージ、ネットワークスイッチの操作を伴う作業
- その他、作業内容記載以外の一切の作業

*ProDeploy で実施しないサービスは、別途個別見積での対応についてご相談ください。(P42 をご参照ください)



計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

設置/導入サービス – カスタムサービス

ProDeploy Enterprise Suite には、明記のある場合を除き、以下のサービスを含みません。

- お客様要件の取りまとめ、整理、要件定義書の作成
- 設計指針の定義、基本設計 (P11 をご参照ください)
- 運用指針の定義、運用設計 (P11 をご参照ください)
- お客様敷設のケーブルへのタグ付け
- ネットワーク設計およびネットワークスイッチ機器の設定
- ゾーニング設定
- SNMP トラップ受信サーバーの設計および設定
- サーバー側 AN/FC ポートへのケーブル結線
- サーバー側でのボリューム認識操作
- 障害テスト、性能負荷テスト
- バックアップ用スクリプトの作成
- 操作説明を実施しながらのカスタム設定・構成変更
- 設定範囲外のご質問や構成変更方法のレクチャー
- NAS クライアント側からのアクセス設定・確認
- アプライアンス以外の VM の作成
- データベースと連携したバックアップの実装
- リストア後の復元内容 (ファイル等) の確認 (お客様にて実施)
- 導入対象機器以外へのファームウェアやドライバのインストール
- 各種プラグインの設定や説明

一部はカスタムとして提供できるサービスもありますので、ご相談ください。

設置/導入サービス

設置導入～お客様要件に合わせた IT 基盤構築
ProDeploy では足りないご要件をカスタムサービスでご提供します。

サービスの特徴

豊富な製品知識と構築経験、ベストプラクティスを基に、お客様の要件に沿った IT 基盤を構築します。

どのようなお客様向けのサービスか

- Dell EMC の製品を導入されるすべてのお客様
- IT 機器導入後に要件に合ったカスタマイズが必要とされるお客様

提供される成果物 (例)

詳細設計書 (パラメータシート)、トポロジー図 (構成図)
操作ガイド (日本語版)、その他 (カスタム文書)

参考価格

お見積りベースとなります



データ移行 – データ移行サービス / データ移行技術支援サービス

データ移行サービス

既存環境からのデータ移行を代行します。

サービスの特徴

システム構成、業務要件を鑑みた最適な移行手法により、既存環境からのデータ移行作業を代行します。

どのようなお客様向けのサービスか

- 既存環境の刷新を考えているお客様
- データ移行による業務への影響を最小化したいお客様

提供される成果物

- 移行計画書
- 移行手順書および進捗管理報告書

参考価格

3,000,000 円～ ※データ量、作業回数により費用は変動します



運用設計サービス

データ移行に関するナレッジや Q&A などにより、お客様によるデータ移行を支援します。

サービスの特徴

データ移行手法の説明や手順書作成の支援、Q&A など支援を提供することで、お客様によるデータ移行を技術的に支援します。

どのようなお客様向けのサービスか

- 既存環境の刷新を考えているお客様
- 移行作業の内製化を考えているお客様

提供される成果物

- 移行手順書 (サンプル)
- Q&A 管理表

参考価格

2,000,000円～ ※スコープにより費用は変動します



レジデンシーサービス – 運用支援サービス

Dell EMC から技術者を常駐もしくは、リモートでお客様のご担当者と共に IT システム運用を提供します。お客様の足元の課題解決から、IT トランスフォーメーションまで幅広くご支援します。Dell EMC レジデンシーサービスには、運用支援サービスと運用内製化サービスがあります。お客様の目指すゴールによって、ご選択頂けます。

運用支援サービス

新規システム導入時もしくは日常の IT システム運用におけるお客様の課題やチャレンジを支援し、お客様に代わって IT システムの運用を担当します。

サービスの特徴

お客様のリソースやスキル不足を補完する「運用支援サービス」では、お客様の課題に併せて様々なタスクを自由に組み合わせて提供することが可能です。

例えば、週 1 回お客様先に訪問し、その間の課題や疑問にお答えし、運用報告、ドキュメント更新を提供するリソース提供型から、週 5 日、複数名体制で常駐し、運用管理、問い合わせ対応、改善業務までを幅広く提供する運用支援型まで、様々にご選択頂けます。目指すゴールは、リソース不足や、スキル不足の解消、システム運用の最適化及び安定化、もしくは運用に充てている人的リソースを、トランスフォーメーションのためのリソースへの振替えることです。

どのようなお客様向けのサービスか

IT システム運用のスキル不足、一時的もしくは慢性的なリソース不足を感じているお客様向けサービス

提供される成果物

常駐による運用支援

参考価格

500,000 円/月～ (週 1 回の場合)

■ご提供例 (実際にはお客様のご要件に合わせてご選択頂けます)

	作業分類	運用支援型	構成変更型	リソース管理型
管理業務	総合窓口	●		
	作業進捗管理	●	●	
	運用報告	●	●	●
管理業務	性能資源管理	●		●
	環境変更	●	●	
	テスト立ち合い	●	●	
	運用関連ドキュメント更新	●	●	●
問合せ対応	問い合わせ対応	●	●	●
	影響調査	●	●	
	新規案件 (拡張) 相談			
改善業務	運用改善	●		
	機能改善提案	●		
障害対応	暫定対応			
	恒久対応			
	再発防止策 障害予防措置			

週 5 回 1 名 180 万円/月～

週 3 回 1 名 120 万円/月～

週 1 回 1 名 50 万円/月～

内製化支援サービス

新規システム導入時もしくは日常の IT システム運用におけるお客様の課題やチャレンジを支援し、お客様ご自身で運用していくためのお手伝いを致します。

サービスの特徴

お客様ご自身で運用のすべてを実施するにあたって、足りないものは何でしょうか。システム運用に必要なスキルやナレッジ、運用手順や業務フローの定義、業務の標準化、より効率的な運用手法、もしくは単にそれをまとめて上げる工数がかもれません。

Dell EMC では、様々なお客様のシステム運用状況に合わせて、様々なメニューを組み合わせ、最終的に「お客様ご自身による自立運用」の実現を目指してサービスをご提供します。

目指すゴールはお客様ご自身による自立運用です。

どのようなお客様向けのサービスか

自社内での自立運用を目指しているお客様向けのサービス

提供される成果物

常駐による運用内製化支援

参考価格

4,500,000 円～（3 か月間・週 3 日勤務の場合）

■ ご提供例（実際にはお客様のご要件に合わせてご選択頂けます）

	作業分類	改善重視型	標準運用型
管理業務	作業進捗管理/進捗管理テンプレート作成	●	●
	運用報告/運用報告書テンプレート作成	●	●
日常業務	環境変更/変更管理手法/テンプレート作成	●	●
	テスト/テスト実施方法	●	●
	各種ドキュメント更新/更新手順	●	●
問合せ対応	問い合わせ対応/問い合わせ履歴管理	●	●
	影響調査/影響調査方法	●	●
改善業務	運用改善/改善手法/業務フロー作成	●	●
	運用におけるベストプラクティスの提供	●	●

3ヶ月 660万円（週 5 日勤務）

3ヶ月 450万円（週 3 日勤務）

- 上記価格及び期間は参考例です。
- 業務手順書、各種テンプレート等、提供される作成物はお客様との事前の合意に基づき提供されます。
- システム規模や運用内容によって期間及び価格は変わります。
- 運用支援を受けながら、内製化を進めることも可能です。
- サービスの提供形態に関しては弊社営業までご相談ください。

運用 – 技術支援サービス/ヘルスチェックサービス

技術支援サービス

実績のあるナレッジをタイムリーに提供することにより、お客様が情報システムの設計/構築/運用をサポートします。ポイント消費型の安価な価格設定が特徴です。

サービスの特徴

技術的な問い合わせに対する回答、手順書のレビューなどを提供することで求められるサービスレベルを維持するための運用管理の実現を支援します。

どのようなお客様向けのサービスか

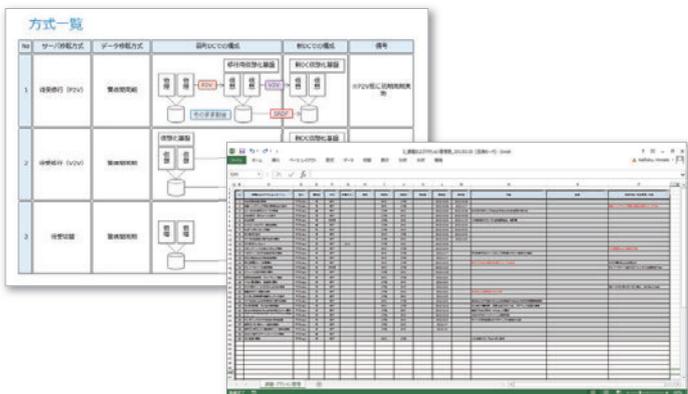
- お客様自身による運用内製化はできているが、稼働レポートの作成など特定の作業に対する技術支援を必要とするお客様
- ポイントによる従量課金制のサービスをご要望のお客様

提供される成果物

- Q&A 管理表兼ポイント消費実績報告書

参考価格

5,000,000 円～ ※契約するポイントにより費用は変動します



ヘルスチェックサービス (ストレージ向けサービス)

キャパシティおよびパフォーマンスデータを分析することで、ストレージシステムの稼働状況を可視化するサービスです。

サービスの特徴

ストレージプールや CPU、キャッシュの利用率を分析することで現在の稼働状況を可視化します。また、将来需要が増加したときの稼働を予測することも可能なためシステムの刷新計画立案に向けたデータを提供します。

どのようなお客様向けのサービスか

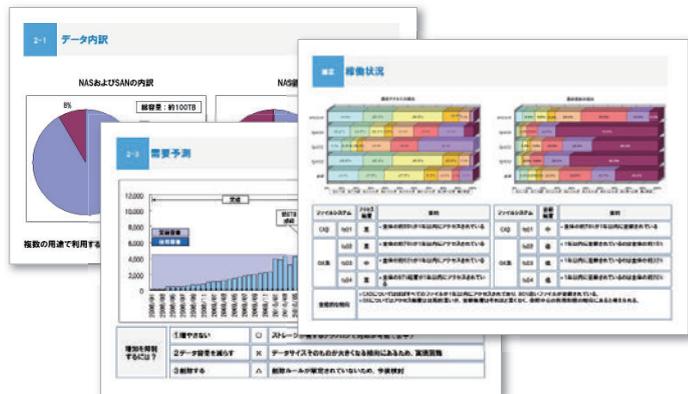
- 月次や年次などのバッチ処理実行時の負荷を可視化したいお客様
- 効率的な増設を行うための客観的な稼働情報が必要とするお客様

提供される成果物

- 性能視点管理報告書

参考価格

1,500,000 円～ ※分析対象台数、分析回数により費用は変動します



保守サービス – ProSupport Enterprise Suite

導入頂いた IT システムの安定稼働のため、お客様の IT トランスフォーメーションを支えと共に加速させます。
 選択し易いパッケージサービスと追加サービスによりお客様の様々なサポート要件にお応えします。

ProSupport Enterprise Suite

Basic, ProSupport, ProSupport Plus の 3 つのサポートレベルから選択頂けます。

システムの重要性、環境の複雑さ、IT リソースの割り当てに合わせたサービスメニューです。



3 つのサービスレベル比較

	Basic	ProSupport	ProSupport Plus
リモートテクニカルサポート	9 x 5	24 x 7	24 x 7
対象製品	ハードウェア	ハードウェア ソフトウェア	ハードウェア ソフトウェア
オンサイト ハードウェアサポート	翌営業日 ^{※1}	翌営業日 / 4 時間ミッションクリティカル	翌営業日 / 4 時間ミッションクリティカル
自動問題検知とプロアクティブなケース作成		●	●
セルフサービス型ケース管理		●	●
ソフトウェアアップデートへのアクセス		●	●
ProSupport エンジニアへの優先アクセス			●
サードパーティソフトウェアサポート ^{※1}			●
専任の Technology Service Manager (TSM)			●
お客様の保有機器に対する月次インシデントレポート			●
半年ごとのシステムメンテナンス ^{※2}			●

※1 対象サードパーティソフトウェアに限り、サードパーティベンダーがサポートを終了したバージョンについてはサービス適用外となります。
 サポート提供時間、サポート内容はサードパーティベンダーとの契約内容により異なります。サードパーティベンダーから解決策が提供されない場合があります。
 ※2 Dell EMC の構築を最新の状態に保つため、対象ファームウェア、BIOS、ドライバの最新バージョンをインストールするサービスです。
 ※3 一部パーツに対しては配送のみ、エンジニア訪問はありません。

プロアクティブで予測型のサポートエクスペリエンスを最高レベルで提供します。
 ProSupport Plus をご契約のお客様に提供します。

- Dell EMC でお客様をサポートする最も重要な担当者。お客様の状況やビジネスに精通します。
- 半年ごとにシステムメンテナンスを実施します。
- SupportAssist・Secure Remote Services・MyService360 のデータを活用、お客様ごとのプロアクティブな提案で、パフォーマンスと安定性の向上に貢献します。
- アカウント管理、エスケーション、月次レポートレビューの一元窓口として対応します。
- サポート計画やテクノロジーの決定の際に信頼して頼れるアドバイザー



オプションサービスを追加することで、サポートサービスを更に強化することができます。

HDD 返却不要 サービス	ハードディスク故障でハードディスクを交換した際に、故障したハードディスクの返却が不要となります。お客様がハードディスクを保持することで、機密データや知的財産へのアクセスをコントロール。お客様社内のコンプライアンスやプライバシー規定に順守することが可能です。
オンサイト診断サービス	お客様に代わり、デルのエンジニアがオンサイトでトラブルシューティングを実施します。通常実施される電話によるトラブルシューティングにお客様が費やす時間を短縮することができます。ProSupport 以上で提供されるオンサイトオプションです。

オンサイト対応

	ベーシック 翌営業日オンサイト対応 ^{※1}	ProSupport 翌営業日オンサイト対応	ProSupport ミッションクリティカル 当日 4 時間オンサイト対応および上位サポート
オンサイト対応	電話によるトラブルシューティングおよび問題の診断後、翌営業日にパーツ配送およびエンジニアが訪問します。	電話によるトラブルシューティングおよび問題の診断後、当日 4 時間以内を目標にパーツ配送およびエンジニアが訪問します。	電話によるトラブルシューティングおよび問題の診断後、当日 4 時間以内を目標にパーツ配送およびエンジニアが訪問します。
オンサイト実施基準日	テクニカルサポートによるオンサイト修理の判断が当日 16 時までになされない場合は、その翌営業日が基準日となります。		テクニカルサポートによるオンサイトおよびパーツ配送決定時。
オンサイト受付時間	月 - 金 9:00 - 16:00 ^{※2} (祝祭日、12 月 29 日 - 1 月 3 日を除く)		24 時間 365 日
オンサイト作業開始時間	月 - 土 9:00 - 17:00 (祝祭日、12 月 29 日 - 1 月 3 日を除く)		24 時間 365 日
最終退出時間	19:00		N/A

※1 一部パーツに対しては配送のみ、エンジニア訪問はありません。 ※2 時間以降の受付は翌営業日オンサイト対応となります。



デル・テクノロジーズ株式会社

〒212-8589 川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア東館20F

●製品サービスの購入には、当社の販売条件 (Dell.jp/policy)、当社と締結済みの再販契約またはディストリビューター契約、または、当社の再販業者またはディストリビューターが指定する販売条件が適用されます。●構成や仕様により、提供に制限がある場合があります。●デル・テクノロジーズが提供するサービスにかかる商標は、米国Dell Technologies Inc.の商標または登録商標です。●その他の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。●本カタログに記載されている仕様・価格は2020年11月1日現在のものであり、記載されている仕様・価格・内容は予告なく変更される場合があります。最新の仕様・価格については、当社営業、もしくは、当社 パートナーの担当営業にお問い合わせください。